

○陸軍省告示第一號

今般陸軍軍樂學校生徒十八名ヲ召募ス志願者ハ陸軍召募規則第一章及第八章ノ規定ニ依リ願書其
他ノ書類ヲ來ル三月二十日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出スヘシ
但本年ニ限リ陸軍召募規則第二百五條ノ試驗場ハ東京仙臺名古屋大阪廣島及小倉ノ六箇所
ニノミ設ク故ニ受驗希望地ヲ願書中ニ記入スヘシ又生徒ヲ入校セシムルハ明治三十五年十二月
一日ニシテ志願シ得ヘキ者ノ出生年月ハ明治十六年一月ヨリ同十九年一月迄トス
明治三十五年一月二十八日 陸軍大臣男爵兒玉源太郎

○司法省告示第一號

仙臺地方裁判所管内氣仙沼區裁判所ニ於テ明治三十五年二月一日ヨリ刑事事務ヲモ取扱フ
明治三十五年一月十八日 司法大臣清浦奎吾

○司法省告示第二號

指定倉庫營業者東叡倉庫合資會社ハ明治三十四年十二月十七日任意解散シタル旨名古屋地方裁判
所長ヨリ報告アリタリ
明治三十五年一月二十二日 司法大臣清浦奎吾

○文部省告示第一號

大分縣速見郡別府町ニ徒弟學校規程ニ依リ別府町學校組合立工業徒弟學校ヲ設置シ明治三十五年
二月ヨリ開校ノ件認可セリ
明治三十五年一月十四日 文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第二號

北海道後志國岩内郡岩内ニ設置セル道廳立警報信號標ハ修繕中揚卸ヲ中止シタル處更ニ明治三十
五年一月十五日ヨリ實施ノ旨報告セリ
明治三十五年一月十四日 文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第三號

福岡縣築上郡宇島町大字宇ノ島ニ設置セル私立警報信號標ハ破損シタルヲ以テ修繕中揚卸ヲ中止
ノ旨報告セリ
明治三十五年一月十五日 文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第四號

愛媛縣北宇和郡宇和島町ニ商業學校規程乙種ノ程度ニ依リ宇和島町立商業學校設置ノ件認可セリ
明治三十五年一月十五日 文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第五號

滋賀縣彦根町立高等女學校及滋賀縣大津市立大津高等女學校ヲ明治三十五年四月ヨリ縣立ニ變更
シ滋賀縣縣立彦根高等女學校滋賀縣縣立大津高等女學校ト就モ改稱ノ件認可セリ
明治三十五年一月十六日 文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第六號

滋賀縣縣立大津高等女學校ヲ明治三十五年四月ヨリ滋賀縣師範學校女子部校舍内ニ移轉ノ件認可
セリ
明治三十五年一月十六日 文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第七號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス
明治三十五年一月十六日 宮城縣私立東北學院普通科
文部大臣理學博士菊池大麓

一 通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ
一 電報ノ取扱ニ關スル制限
一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

○ 逓信省告示第四號

但シ著信電報ハ其ノ受取所ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス
郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
明治三十五年一月七日 逓信大臣子爵芳川顯正

英貨	一 パウンド	九四 八七・二四七	一圓二付 ⁵ / ₁₀ 即チ
	一 シリング	四九・三五	二「シリング」〇・八五
	一 ペンニー	四・二五	二「ペンニー」〇・二五
佛貨	一 フランク	三九・二六	一圓二付二「フランク」五十五「サ
	一 サンチム	三・九二	ンチム」
米貨	一 ドラ	110・10	一圓二付四十九「セント」五
	一 セント	11・01	
獨貨	一 マルク	八八・三〇	一圓二付二「マルク」〇・六「フエン
	一 フロリン	八三・八〇	ト」二「フロリン」十九「セン
香貨	一 デラー	九三・五〇	ト」二「デラー」〇・七「セント」
洋銀	一 セント	九三・三	一圓二付二三九

○ 逓信省告示第五號

本月十一日ヨリ 武藏國大里郡妻沼及石狩國濱益郡雄冬ノ各郵便局ヲ三等郵便電信局トス其ノ名
稱電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年一月八日 逓信大臣子爵芳川顯正

一 名稱 妻沼郵便電信局

一 電報ニ關スル通信取扱時間 雄冬郵便電信局
三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

○ 逓信省告示第六號

本月十六日ヨリ 備中國上房郡些部及美作國吉田郡加茂ノ兩郵便局ヲ三等郵便電信局トス其ノ名
稱電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年一月八日 逓信大臣子爵芳川顯正

一 名稱 些部郵便電信局

一 電報ニ關スル通信取扱時間 加茂郵便電信局
三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

米	一ダラー	ニ〇〇〇〇	一圓ニ付四十九セント五
獨	一マルク	四八三・五〇	一圓ニ付ニツヒ八二五
關	一フロン	八三・八八〇	一圓ニ付トニ一八
香港洋銀	一ダラー	九三・四五〇	一圓ニ付「ダラー」〇〇七「セント」
	一セント	九三・五	

○逓信省告示第十五號
本月十五日ヨリ左記二等郵便電信局ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

伊勢國度會館 山田郵便電信局
石見國那賀郡 石見國那賀郡 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第十六號
本月十五日ヨリ越前國敦賀郡敦賀二等電信局ヲ二等郵便電信局ニ改定シ敦賀郵便電信局ト稱ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第十七號
本日限り左記三等郵便電信局及郵便局ヲ廢止ス但當該局ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金及郵便取立金ニ關スル事務ハ左記二等郵便電信局ニ於テ繼續取扱フ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

伊勢國度會館 山田郵便電信局 山田郵便電信局 繼續局名
石見國那賀郡 敦賀郵便電信局 敦賀郵便電信局 繼續局名

○逓信省告示第十八號
本月十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第十九號
本月十五日限り左記郵便受取所ヲ廢止ス但當該郵便受取所ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金ニ關スル事務ハ左記郵便局ニ於テ繼續取扱フ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第二十號
本月十六日ヨリ伊豆國賀茂郡子浦郵便局ヲ三等郵便電信局トシ子浦郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第二十一號
本月二十六日ヨリ丹後國與謝郡岩ヶ鼻郵便局ヲ三等郵便電信局トシ岩ヶ鼻郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第二十二號
本月二十六日ヨリ丹後國與謝郡岩ヶ鼻郵便局ヲ三等郵便電信局トシ岩ヶ鼻郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第二十三號
本月二十六日ヨリ丹後國與謝郡岩ヶ鼻郵便局ヲ三等郵便電信局トシ岩ヶ鼻郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年一月十四日
逓信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第二十二號

本月二十一日ヨリ大隅國肝屬郡垂水郵便局ヲ三等郵便電信局トシ垂水郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年一月十六日

遞信大臣子爵芳川顯正

一電報ノ取扱ニ關スル制限

○遞信省告示第二十三號

本月二十一日ヨリ遠江國榛原郡川尻郵便局ヲ三等郵便電信局トシ川尻郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年一月十六日

遞信大臣子爵芳川顯正

一電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第二十四號

相模國鎌倉郡大船電信取扱所ニ於テハ本月二十一日ヨリ電報ノ別使配達ヲ爲サス

明治三十五年一月十六日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第二十五號
來二月一日ヨリ伊勢國關伊賀國柘植近江國三雲伊勢國富田尾張國蟹江尾張國彌富ノ各電信取扱所ニ於ケル通信取扱時間ヲ左ノ通改定ス

明治三十五年一月十七日

遞信大臣子爵芳川顯正

通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

○遞信省告示第二十六號

軍艦朝潮ニ點附ノ信號符字左ノ如シ

明治三十五年一月十七日

遞信大臣子爵芳川顯正

信號符字 G Q M S 艦名 朝 潮

○遞信省告示第二十七號

本月二十一日ヨリ京都市京都郵便電信局七條電信支局ヲ郵便電信支局ニ改定シ京都郵便電信局七條支局ト稱ス

明治三十五年一月十八日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第二十八號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十五年一月十八日

遞信大臣子爵芳川顯正

下總國千葉郡津田沼村大字大久保新田 局名 津田沼

武藏國北多摩郡立川村 局名 立川

○遞信省告示第二十九號

本月二十日限り左記郵便受取所ヲ廢止ス但當該郵便受取所ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金ニ關スル事務ハ左記郵便局ニ於テ繼續取扱フ

明治三十五年一月 告示

遞信省第二十六號 第二十七號 第二十八號 第二十九號

明治三十五年一月十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

位 所 名 繼級局名

位 所 名 繼級局名

下總國千葉郡

津田沼

津田沼

武藏國北多摩郡

立川

立川

○逓信省告示第二十號

本月二十一日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十五年一月十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

位 所 名

所 名

久々田

久々田

○逓信省告示第二十一號

本月二十一日ヨリ上野國多野郡吉井及常陸國那珂郡大宮ノ兩郵便局ヲ三等郵便電信局トス其ノ名稱及電報取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年一月十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱

吉井郵便電信局

大宮郵便電信局

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○逓信省告示第二十二號

來二月一日ヨリ伊豆國賀茂郡稻取及阿波國勝浦郡三溪ノ兩郵便局ヲ三等郵便電信局トス其ノ名稱電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年一月二十日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱

稻取郵便電信局

三溪郵便電信局

一電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○逓信省告示第三十三號

來二月一日ヨリ琉球國國頭郡名護郵便局ヲ三等郵便電信局トシ名護郵便電信局ト改稱ス其ノ電報取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年一月二十日

逓信大臣子爵芳川顯正

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○逓信省告示第三十四號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十五年一月二十日

逓信大臣子爵芳川顯正

英貨	一パウンド	八十七圓七	一圓ニ付	五分
佛貨	一フラン	四十三圓五	一圓ニ付	五分
米貨	一セント	一圓ニ付	四分九厘	五分

獨	貨	一マルク	四八五〇	一圓二付ニマルク〇六「フエン
關	貨	一フロリン	八三八〇	一圓二付「フロリン」八二五「セン
香港洋銀	一ダラー	九〇三三	一圓二付「ダラー」〇八「セント」	
	一セント	九三三		

○逓信省告示第三十五號

自今華盛頓締結郵便爲替事務約定ニ依リ清國鎮江ニ於ケル獨逸郵便局ト郵便爲替ノ直接交換ヲ開始シ且清國山海關ニ於ケル獨逸郵便局振出ニ係ル郵便爲替ノ拂渡ヲ取扱フ
清國山海關へ宛テ獨逸爲替ノ振出ヲ爲スコトヲ得ス

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第三十六號

萬國郵便條約施行細則第三十四條第五項第六等ノ部獨逸保護國「トアル」ヲ在亞弗利加獨逸保護國、在亞細亞及在太平洋獨逸保護國「ト改メ來二月二十四日ヨリ施行ス

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第三十七號

北海道根室國根室郡厚別村ト同國同郡走古瀨村間遠太灣ニ布設セル水底電線ノ浮標ハ毎年十二月一日ヨリ翌年四月三十日迄結水期間之ヲ撤去ス

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第三十八號

帆船第四幸丸外三十八艘へ左ノ通信號符字ヲ點附シ汽船第貳旭丸信號符字ヲ削除ス
明治三十五年一月二十四日 逓信大臣子爵芳川顯正

信號符字	番	號	種別	船名	船籍港	所有者氏名		
J H T K	五	四	五	九	帆	第 四 幸 丸	筑後國大牟田町	黒田 亥之助
J H T L	五	四	六	〇	帆	第 拾 貳 日 出 丸	筑後國大牟田町	濱 田 又 平
J H T M	五	四	六	一	帆	筑 築 丸	筑後國手鏡村	山 本 健 平 次
J H T N	五	四	六	二	帆	寶 福 丸	筑後國手鏡村	加 倉 金 作
J H T P	五	四	六	三	帆	勢 榮 丸	筑後國大牟田町	松 本 小 三 郎
J H T Q	五	四	六	四	帆	稷 丸	筑後國大牟田町	西 山 長 吉
J H T R	五	四	六	五	帆	榮 長 丸	肥前國南有馬村	竹 馬 松 之 七
J H T S	五	四	六	六	帆	第 貳 幸 福 丸	筑後國手鏡村	山 本 伊 八
J H T V	五	四	六	七	帆	順 風 丸	肥前國南有馬村	松 尾 龜 市
J K D W	五	五	四	三	帆	喜 徳 丸	陸前國唐丹村	尾 形 梅 吉
J M B F	六	六	六	二	帆	榮 通 丸	伊豆國對馬村	平 澤 彦 右 衛 門
J M B G	六	六	六	三	帆	松 榮 丸	遠江國掛塚町	松 下 定 七
J N L R	七	四	二	四	帆	第 壹 明 神 丸	伊豫國新居濱村	明 星 新 助
J N L S	七	四	二	五	帆	第 貳 明 神 丸	伊豫國新居濱村	明 星 庄 吉
J P C T	七	六	一	四	汽	熊 野 丸	東京市	日本郵船株式會社
J P C V	七	六	一	五	汽	總 丸	東京市	東京海汽船株式會社

明治三十五年一月 告示 逓信省第三十五號 第三十六號 第三十七號 第三十八號

五二

獨	貨	一マルク	四八五〇	一圓二付ニマルク〇六フエ
獨	貨	一フロリン	八三八〇	一圓二付ニフロリン八二五
獨	貨	一ダライ	九三三三	一圓二付ニダライ二一八
獨	貨	一セント	九三三三	一圓二付ニダライ〇八セント
獨	貨	一セント	九三三三	一圓二付ニダライ〇八セント

○逓信省告示第三十五號

自今華盛頓締結郵便爲替事務約定ニ依リ清國鎮江ニ於ケル獨逸郵便局ト郵便爲替ノ直接交換ヲ開始シ且清國山海關ニ於ケル獨逸郵便局振出ニ係ル郵便爲替ノ拂渡ヲ取扱フ
清國山海關ニ宛テ獨逸爲替ノ振出ヲ爲スコトヲ得ス

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第三十六號

萬國郵便條約施行細則第三十四條第五項第六等ノ部「獨逸保護國」トアルヲ「在亞弗利加獨逸保護國、在亞細亞及在太平洋獨逸保護國」ト改メ來二月二十四日ヨリ施行ス

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第三十七號

北海道根室國根室郡厚別村ト同國同郡走古潭村間遠太灣ニ布設セル水底電線ノ浮標ハ毎年十二月一日ヨリ翌年四月三十日迄結氷期間之ヲ撤去ス

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第三十八號

帆船第四幸丸外三十八艘ヘ左ノ通信號符字ヲ點附シ汽船第貳旭丸通信號符字ヲ削除ス

逓信大臣子爵芳川顯正

信號符字	番 號	種別	船 名	船 籍 港	所有者氏名
J H T K	五四五九	帆	第 四 幸 丸	筑後國大牟田町	黒田 亥之助
J H T L	五四六〇	帆	第拾貳日の出丸	筑後國大牟田町	濱田 又平
J H T M	五四六一	帆	筑後國手鏡村	山本 鐵平次	
J H T N	五四六二	帆	筑後國手鏡村	加倉 金作	
J H T P	五四六三	帆	筑後國大牟田町	松本 小三郎	
J H T Q	五四六四	帆	筑後國大牟田町	西山 長吉	
J H T R	五四六五	帆	肥前國南有馬村	竹馬 松之七	
J H T S	五四六六	帆	筑後國手鏡村	山本 伊 八	
J H T V	五四六七	帆	肥前國南有馬村	松 尾 龜 市	
J K D W	五五四三	帆	陸前國唐丹村	尾 形 梅 吉	
J M B F	六六六二	帆	伊豆國對馬村	平澤 彦右衛門	
J M B G	六六六三	帆	遠江國掛塚町	松 下 定 七	
J N L R	七四二四	帆	伊豫國新居濱村	明 星 新 助	
J N L S	七四二五	帆	伊豫國新居濱村	明 星 庄 吉	
J P C T	七六一四	汽	伊豫國新居濱村	橋 本 佐 吉	
J P C V	七六一五	汽	東京市	日本郵船株式會社	

明治三十五年一月 告示 逓信省第三十八號

五三

J P T M	七六三〇	汽	暗	運	丸	神	戶	市	佐野	福吉			
J P T N	七六二五	帆	三	號	久	吉	丸	備前國	日比村	藤田	財太郎		
J M G B	七六八八	帆	四	號	庄	榮	丸	土佐國	三里村	橋本	庄次郎		
J M G O	七六八九	帆	來	渡	渡	丸	土佐國	三里村	桑澤	潤相			
J M G D	七六九〇	帆	第	三	號	加	通	丸	土佐國	奈半里村	包國	可治	
J M G F	七六九一	帆	福	力	丸	土佐國	下田村	和	田	喜太郎			
J M G H	七六九二	帆	寶	器	丸	土佐國	下田村	西	澤	林之助			
J F W T	七八二二	帆	檜	山	丸	長	崎	市	三	菱	合資會社		
J F W V	七八二四	帆	若	杉	丸	長	崎	市	酒	榮	正三		
J P N D	七八二五	帆	北	國	丸	長	崎	市	三	菱	合資會社		
J L V F	八〇二一	汽	貳	號	白	根	町	白根	船	汽船株式會社			
J P G S	八〇八七	帆	通	快	丸	相模國	真鶴村	土	屋	大次郎			
J P G T	八〇九五	汽	第	七	碼	田	丸	橫	濱	市	三	枝	義忠
J P S V	八二〇六	汽	第	一	保	安	丸	廣	島	市	廣	島	縣
J P S W	八二〇七	帆	八	輪	丸	安藝國	大崎南村	松	本	和	右衛門		
J P T B	八三〇八	帆	福	神	丸	安藝國	大崎中野村	小	林	伊	三郎		
J D B S	八三五八	汽	土	海	丸	大	阪	市	宇	田	友	四郎	
J D B T	八三五九	汽	大	吉	丸	大	阪	市	大	阪	船	船株式會社	

J D B V	八三六一	汽	玄	洋	丸	大	阪	市	磯	村	四郎							
J P G V	八三九六	汽	第	二	飛	鴻	丸	橫	濱	市	遞	信	省					
J P C W	八四四九	汽	美	音	丸	下	總	國	錦	子	町	吉	田	俱	之助			
J P D B	八四五一	汽	保	安	丸	東	京	市	大	東	汽	船	株式會社					
J K R G	六七七二	汽	第	貳	旭	丸	長	門	國	赤	間	關	市	總	永	安	兵	衛

○遞信省告示第三十九號
 明治三十年^六遞信省告示第百六十七號海外電報料金表中左ノ通改正ス
 明治三十五年一月二十四日
 第一表亞非利加地方亞非利加西海岸ノ部中「キッター」ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス
 センター (Selont) 五五〇〇 五七五〇 六三〇〇 六四七五〇
 同表東方擴張電信會社ノ線路ヲ經過スル西班牙政府ノ電報ニ適用スル特別料金ノ項ヲ削除ス
 第二表濟南地方ノ部中直隸省ノ下「大沽」ノ次ニ「滄州」(Tingchow)ヲ追加ス
 ○遞信省告示第四十號
 萬國郵便條約施行細則第四十條第一項第五號中「北京」ノ次ニ「厦門」ヲ追加ス
 明治三十五年一月二十四日
 遞信大臣子爵芳川顯正
 ○遞信省告示第四十一號
 本月二十六日ヨリ北口鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
 明治三十五年一月二十五日
 遞信大臣子爵芳川顯正

一名稱位置
名稱 北口電信取扱所 位置 紀伊國海草郡野崎村北口鐵道停車場

一逓信取扱時間
三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限
一電報直配達區域 停車場構内及野崎村大字福島
一取扱フヘキ電報 内國和文電報

○逓信省告示第四十二號
郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十五年一月二十七日

逓信大臣子爵芳川顯正

英貨	一 パウランド	九八七一四七	一圓二付 $\frac{5}{16}$ 即チ
	一 シルリング	四九三三七	二「シルリング」〇「ハ」 ニ「三」二五
佛貨	一 フランク	四〇一三	一圓二付「フランク」五十五「サ
	一 サンチム	三五二六	一圓二付「サンチム」
米貨	一 ダラー	二〇一〇〇	一圓二付四十九「セント」五
	一 セント	二〇	
獨貨	一 マルク	四八五五〇	一圓二付「ニ」マルク「〇」ニ「フ」 「ハ」ニ「五」
	一 セント	九	

關貨	一 フロリン	八三八八〇	一圓二付「フ」ロリン「九」十九「セン
	一 ダラー	七二〇〇〇	一圓二付「ダ」ラー「〇」八「セン
香港洋銀	一 セント	九	一圓二付「セ」ン
	一 セン	九	

○逓信省告示第四十三號

明治三十年七月逓信省告示第九十九號萬國電信條約附屬細目規則中各國適宜ニ規定スルヲ得ル事項ニ關スル外國電信主管局ノ決定中 歐洲内外兩方法ニ關スル件第四至急私報ノ部 該電報ヲ取扱フ電信主管局ハ左ノ如シ「項中「勃爾牙利」ノ次ニ「葡萄牙殖民地」ヲ追加シ同部中英領印度ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

明治三十五年一月二十七日

逓信大臣子爵芳川顯正

錫蘭及比律賓諸島ハ至急私報ヲ取扱ハス

○逓信省告示第四十四號

清國牛莊ニ宛ル電報ハ略號ヲ以テ其名處ヲ書載スルトキハ不達トナルノ悞アルヘキニ付詳細ニ之ヲ書載スルヲ良トスル旨大北電信會社ヨリ通報アリタリ

明治三十五年一月二十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第四十五號

來二月六日ヨリ筑前國早良郡西新町郵便局ヲ二等郵便電信局トシ西新町郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年一月二十九日

逓信大臣子爵芳川顯正

一電報ノ取扱ニ關スル制限
一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第四十六號

來二月六日ヨリ筑前國鞍手郡福丸郵便局ヲ三等郵便電信局トシ福丸郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年一月二十九日

一電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第四十七號
來二月一日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十五年一月二十九日

遞信大臣子爵芳川顯正

位	所	名
近江國大津市	郵便所	大津
山城國宇治郡宇治村大字木崎	郵便所	宇治
近江國甲賀郡日守村大字上野	郵便所	日守
近江國東近郡大塚村大字川道	郵便所	大塚
近江國甲賀郡寺庄村大字深川	郵便所	寺庄
丹波國北條郡神吉村	郵便所	北條
備中國後月郡芳水村大字興井	郵便所	後月
伯耆國西伯郡渡村大字渡村	郵便所	西伯
美作國久米郡佐真山村大字北村	郵便所	久米
伯耆國西伯郡尾村大字車尾	郵便所	西伯
備前國邑久郡朝日村大字大島	郵便所	邑久
肥前國杵島郡朝日村大字廿久	郵便所	杵島
肥前國南高來郡南有馬村	郵便所	南高來
肥前國東松浦郡名古屋村大字名古屋	郵便所	東松浦
肥前國北松浦郡中野村	郵便所	北松浦
肥前國杵島郡北方村大字志久	郵便所	杵島
肥前國佐賀市	郵便所	佐賀
石狩國札幌郡白石村	郵便所	札幌
石狩國夕張郡角田村	郵便所	夕張
石狩國樺戸郡浦臼村	郵便所	樺戸
石狩國札幌郡平岸村	郵便所	札幌
石狩國札幌郡翠井村	郵便所	札幌

位	所	名
關東國武蔵郡武蔵村	郵便所	武蔵
根室國根室郡根室村	郵便所	根室
石狩國札幌郡山崎村	郵便所	札幌
石狩國札幌郡翠井村	郵便所	札幌
後志國小樽郡小樽村	郵便所	小樽
石狩國上川郡登別村	郵便所	上川
尾張國知多郡東阿久比村大字宮津	郵便所	知多
尾張國知多郡篠島村	郵便所	知多
筑前國賀郡北村大字島田	郵便所	筑前
筑前國嘉穂郡藤田村大字下山田	郵便所	嘉穂
肥後國八代郡宮地村大字宮地	郵便所	肥後
豐後國大分郡西大分町大字歌原	郵便所	豐後
筑前國福岡市西方寺前町	郵便所	福岡
筑後國久留米市幸汲川町	郵便所	筑後
肥後國鹿本郡六郷村大字下内田	郵便所	肥後
筑前國福岡市紺屋町	郵便所	福岡
筑後國三井郡山川村大字山川	郵便所	筑後
筑前國朝倉郡三奈木村大字三奈木	郵便所	筑前
筑前國嘉穂郡藤田村大字太郎丸	郵便所	嘉穂
筑前國東川郡大郷村大字船岡	郵便所	東川
筑前國西田郡船岡町大字船岡七日町	郵便所	西田
岩代國伊達郡伏黒村大字伏黒	郵便所	岩代
岩代國若松市榮町	郵便所	岩代
岩代國若松市木町	郵便所	岩代
安藝國廣島市江波村	郵便所	安藝
安藝國廣島市銀山町	郵便所	安藝
安藝國安藝郡和庄町	郵便所	安藝
長門國赤間郡市田中町	郵便所	長門
周防國吉敷郡大内村大字御郷	郵便所	周防
安藝國豐田郡大崎南村大字明石方	郵便所	安藝
出雲國松江郡北堀町	郵便所	出雲
安藝國賀茂郡廣村	郵便所	安藝
安藝國安藝郡坂村	郵便所	安藝
備後國安藝郡合橋島村	郵便所	備後
備後國御調郡三庄村	郵便所	備後
周防國都波郡宮田村	郵便所	周防
周防國大島郡宮西村大字沖家屋	郵便所	周防
周防國以阿郡通津村大字通津	郵便所	周防
周防國都波郡太宰村大字瀬	郵便所	周防
周防國佐波郡西浦村	郵便所	周防
周防國吉敷郡嘉川村大字嘉川	郵便所	周防
周防國大島郡日真居村大字日真	郵便所	周防
長門國豐浦郡清米村大字清米	郵便所	長門
長門國厚狭郡高千帆村大字東高泊	郵便所	長門
隱岐國隱岐郡都万村	郵便所	隱岐
石見國賀茂郡分村大字園分	郵便所	石見
常陸國多賀郡坂上村大字水木	郵便所	常陸
上野國邑樂郡中野村大字中野	郵便所	上野
信濃國長野郡神川村大字園分	郵便所	信濃
信濃國小縣郡神川村大字園分	郵便所	信濃
信濃國上水内郡大豆島村大字大豆島	郵便所	信濃
信濃國諏訪郡藤倉村	郵便所	信濃
信濃國下伊那郡市田村大字市田	郵便所	信濃
信濃國更級郡方石村	郵便所	信濃
信濃國更級郡青木島村大字大塚	郵便所	信濃
陸中關東郡并郡松川村	郵便所	陸中

明治三十五年一月告示 遞信省第四十七號

五九

陸前國氣仙郡氣仙村
羽後國北秋田郡阿仁合町大字小澤嶺山
羽後國山本郡柳山町大字柳山
陸奥國青森市浦町
陸奥國盛岡市仙北町村
羽後國山本郡宮根村大字飛根
陸奥國神宮郡花卷町大字花卷
陸奥國三戸郡向村大字大向
越前國福井市手寄中町
能登國珠洲郡崎島村
阿波國名東郡加茂名村大字東名東
伊豫國新居郡大町村大字大町
讃岐國仲多度郡龍川村大字金藏寺
阿波國板野郡鴨門村大字高島
薩摩國伊佐郡大川村大字牛尾
大隅國給其郡横川村大字上村
武藏國横濱市根岸町

氣仙 小澤嶺山
仙山 柳山
山本 柳山
青森 浦町
盛岡 仙北町
飛根 飛根
花卷 花卷
大向 大向
福井 手寄中町
大島 大島
高島 高島
山本 山本
横濱 根岸

相模國足柄下郡武蔵村
遠江國磐田郡池田村
駿河國安倍郡大谷村大字大谷
遠江國濱名郡濱松町大字菅原
駿河國駿東郡長泉村大字下土狩
武藏國横濱市戸部町六丁目
相模國中郡須賀村大字須賀
相模國足柄下郡土肥村大字宮上
紀伊國東牟婁郡高池町大字高池
紀伊國西牟婁郡豐崎村大字北長柄
紀伊國東牟婁郡新宮町
越前國南蒲原郡三條町大字一ノ木戸
越後國刈羽郡内郷村大字鎌田
越後國東頸城郡松之山村大字湯本
越後國刈羽郡大洲村大字中渡
越後國岩船郡山邊里村大字山邊里

眞田 池田
大谷 大谷
菅原 菅原
三島 三島
横濱 横濱
須賀 須賀
高池 高池
北長柄 北長柄
一ノ木戸 一ノ木戸
鎌田 鎌田
湯本 湯本
山邊里 山邊里

○逓信省告示第四十八號

來二月一日ヨリ石見國安濃郡志學郵便受取所ニ於テ周年事務ヲ取扱フ

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第四十九號

來二月一日ヨリ上田及篠ノ井ノ兩鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱位置

置 逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱位置

上田電信取扱所

篠ノ井電信取扱所

一上田電信取扱所

信濃國小縣郡上田鐵道停車場
信濃國更級郡篠ノ井鐵道停車場

一通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ著信電報ハ其鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置トナスモノ、外之ヲ取扱ハス

一篠ノ井電信取扱所

一通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一電報直配達區域 九町以内

一取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ別使配達ヲ爲サス

○逓信省告示第五十號

來二月一日ヨリ左ノ電話所ヲ設置ス

但大阪電話交換局ノ所屬トス

明治三十五年一月三十一日

位 置 名 稱 位 名 稱

攝津國武庫郡西ノ宮郵便電信局内

四ノ宮電話所

攝津國川邊郡伊丹郵便電信局内

伊丹電話所

○遞信省告示第五十一號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中「攝津國武庫郡大庄村ノ内大字道意新田」ノ次ニ左ノ通追加ス

明治三十五年一月三十一日

遞信大臣子爵芳川顯正

一 攝津國武庫郡 西ノ宮町今津村鳴尾村瓦木村ノ内大字上瓦林村 同瓦林村 同下瓦林村 同高木村 芝村 甲東村ノ内大字門月村大社村ノ内大字廣田村 同中村 同越水村 同越木岩新田 同森具村 橋道村ノ内大字打出村(除却ス) 同菅原村ノ内字奈原菅原及同菅原屋内

一 攝津國川邊郡 伊丹町、神津村、岡田村ノ内大字田能村 同上食満村 同中食満村 同田中村 同御園村 同清水村 同猪名寺村立花村ノ内大字塚口村 同東宮松村 稻野村ノ内大字御願塚村 同南野村 同野間村 同掘池村 同寺本村 同長岡村 同千原村 同新田中野村ノ内字東野川西村ノ内大字久代村及同久代新田村内

○遞信省告示第五十二號

來二月一日ヨリ西ノ宮伊丹兩電話所間及西ノ宮伊丹兩電話所ト東京、横濱、名古屋、桑名、四日市、京都、大阪、堺、神戸各電話交換局並大津電話所ノ間ニ電話通信ヲ開始ス

明治三十五年一月三十一日

遞信大臣子爵芳川顯正

但西ノ宮伊丹兩電話所ト東京、横濱、名古屋、桑名、四日市各電話交換局ノ間ハ長距離電話通信トス

○宮内省告示第一號

本年一月二十六日博恭王殿下ノ妃經子殿下分嬪王子降誕博忠ト名ケラル

明治三十五年二月三日

宮内大臣子爵田中光顯

○外務省告示第三號

明治三十三年四月二十六日締結ノ死亡者ノ財産保護ニ關スル日英條約第二條ノ規定ニ從ヒ本年二月十二日附公文ヲ以テ在本邦英國特命全權公使ヨリ英領印度ニ前記條約ヲ適用スヘキ旨通知アリ

明治三十五年二月十八日

外務大臣小村壽太郎

○内務省告示第四號

郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中愛知縣ノ部ニ左ノ一項ヲ追加シ明治三十五年四月一日ヨリ施行ス

明治三十五年二月五日

内務大臣男爵内海忠勝

○内務省告示第五號

警察署一名 管 轄 區 域
熱田水上警察署一名 古原市堀川縣下海上全部

神奈川縣横濱市山下町百三十一番地住

清國人 鄭禹朋

神奈川縣横濱市山下町百六十番地住

清國人 鄭壽康

神奈川縣横濱市山下町百九十三番地住

清國人 盧芳谷

右日本帝國へ歸化ヲ允許セリ

明治三十五年二月五日

內務大臣男爵內海忠勝

○內務省告示第六號

一明治三十五年日用便覽 一冊 大阪府下東區農八町三丁目百三十一番地大田長次郎

右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十五年二月五日

內務大臣男爵內海忠勝

○內務省告示第七號

北上川筋左岸巖手縣盛岡市字茅町夕顏瀨橋右岸同縣巖手郡厨川村大字下厨川字木伏夕顏瀨橋以下海ニ至ル迄ヲ公共ノ利害ニ重大ノ關係アル河川ト認定シ該川ニ就キ明治三十五年四月一日ヨリ明治三十九年法律第七十一號河川法ヲ施行ス

明治三十五年二月六日

內務大臣男爵內海忠勝

○內務省告示第八號

阿賀野川筋左岸新潟縣中蒲原郡川東村大字馬下馬下橋右岸同縣東蒲原郡下條村大字小石取馬下橋以下海ニ至ル迄ヲ公共ノ利害ニ重大ノ關係アル河川ト認定シ該川ニ就キ明治三十五年四月一日ヨリ明治三十九年法律第七十一號河川法ヲ施行ス

明治三十五年二月六日

內務大臣男爵內海忠勝

○內務省告示第九號

阿武隈川筋左岸宮城縣伊具郡館矢間村大字山田字沙田右岸同縣同郡丸森町字敷文以下海ニ至ル迄ヲ公共ノ利害ニ重大ノ關係アル河川ト認定シ該川ニ就キ明治三十五年四月一日ヨリ明治三十九年法律第七十一號河川法ヲ施行ス

明治三十五年二月六日

內務大臣男爵內海忠勝

○內務省告示第十號

一中越

右出版物ハ其ノ第三號記載ノ事項出版法第二條ノ範圍外ニ涉ルモノト認ムルヲ以テ自今出版法ニ依リ出版スルコトヲ差止ム

明治三十五年二月十二日

內務大臣男爵內海忠勝

○內務省告示第十一號

一あつぎまき文ひとつおびふぶし 一枚 愛媛縣温泉郡道後村大字祝谷七十九番戶富田吉次發行
右出版物ハ風俗ヲ擾亂スルモノト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁シ且其ノ刻版及印本ヲ差押フ

明治三十五年二月二十日

內務大臣男爵內海忠勝

○內務省告示第十二號

一明治三十五年吉用方位 一冊 大阪府平民古森健次發行
右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治三十五年二月二十四日

內務大臣男爵內海忠勝

○大藏省告示第二號

佐賀本金庫所屬北鹿島支金庫ヲ本年二月二十四日ヨリ藤津郡南鹿島村大字高津原ニ移シ鹿島支金庫ト改稱ス

明治三十五年二月六日

大藏大臣曾禰荒助

○大藏省告示第三號

明治十七年財第二十四號布告大藏省證券條例ニ據リ今般割引ヲ以テ大藏省證券ヲ發行ス之ニ關スル規程左ノ如シ

明治三十五年二月十日

大藏大臣曾禰荒助

明治三十五年二月 告示

內務省第十號 第十一號 第十二號

○大藏省告示第六號
 明治三十五年二月二十六日
 大藏省告示第六號ニ依リ發行スル大藏省證券ノ申込額需用額ニ超過ノ場合ニ割引歩合同一ノモノアルトキハ按分比例ヲ以テ減少スルモノトス
 大藏大臣曾禰荒助

○大藏省告示第七號
 明治三十五年二月二十八日
 一記名軍事公債證書額面百圓券附屬利札 一枚
 但明治三十四年六月渡ノ分 第二二五七九番
 右石川縣河北郡中口村字高柳チノ百十一番地米田庄助所有ノ處明治三十四年十二月二十七日消滅セシ趣ヲ以テ該利札ニ對スル利金請求ニ付整理公債條例第二十條ニ據リ之ヲ交付セリ但消滅シタル利札ハ無効トス
 大藏大臣曾禰荒助

○海軍省告示第一號
 今般左記ノ場所ニ海軍望樓ヲ設置ス
 但シ開始ノ時日等ハ追テ告示ス
 明治三十五年二月三日
 陸前國金華山
 海軍大臣山本權兵衛

○司法省告示第三號
 長野地方裁判所管内岩村田區裁判所海ノ口出張所ニ於テ明治三十三年十月六日受附賣渡人南佐久

○大藏省告示第四號
 明治三十五年二月十五日
 札幌稅務管理局ヲ本月十日札幌區大通西七丁目三番地へ移ス
 大藏大臣曾禰荒助

○大藏省告示第五號
 大藏省證券條例ニ依リ發行スル大藏省證券ハ拾萬圓壹萬圓千圓五百圓及百圓ノ五種トシ之レカ見本ハ日本銀行本支店及代理店ニ備置カシムルニ付照鑑ヲ要スル者ハ就テ觀ルヘシ
 大藏大臣曾禰荒助

○大藏省告示第六號
 明治三十五年二月二十六日
 一應募者ニ交付スヘキ證券ノ券面金額種類及枚數ハ大藏省ノ都合ニ由リ之ヲ定ム
 一應募者ニ對スル證券ヲ受取ルヘシ
 一募入トナリタル者ハ來ル三月十一日ニ於テ其ノ應募現金ヲ應募ノ申込ヲ爲シタル取扱店ニ拂込ミ之ニ對スル證券ヲ受取ルヘシ

東京	日本銀行本店	門司	同 西部支店
京都	同 京都出張所	函館	同 北海道支店
大阪	同 大阪支店	福島	同 福島出張所
名古屋	同 名古屋支店		

一應募者ニ對スル證券ハ來ル三月十一日之ヲ發行シ其ノ仕拂期日ハ來ル七月三十日トス
 一募集ニ應セントスル者ハ來ル三月一日ヨリ五日マテニ其ノ應募券面金額及割引歩合ヲ定メ左ニ掲クル取扱店ノ内へ申込ムヘシ

郡北牧村今井惣八買受人同郡畑八村須田仙之助間ノ同郡北牧村大字千代里三千九百十九番外十三
條ノ土地買賣ニ因ル所有權移轉登記ノ申請書一通紛失シタリ

司法大臣清浦奎吾

○司法省告示第四號

愛知縣西春日井郡庄内村戸籍役場明治三十四年十二月一日火災ニ罹リ戸籍簿、身分登記簿其他役
場ニ保存シタル書類焼失シタルニ付キ左ノ各號ニ該當スル者ハ本年四月二十日マテニ更ニ同村戸
籍吏ニ届出又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ

第一 同村大字名塚及ヒ堀越ノ在籍者ニシテ明治三十一年七月十六日ヨリ同三十四年十二月一日
マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ戸籍ニ關スル届出ヲ爲シタル者

第二 明治三十一年七月十六日ヨリ同三十四年十二月一日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ同村大字
名塚及ヒ堀越ノ在籍者ノ戸籍ニ關スル書類ノ副本ヲ送付シタル者

但前第一號ノ届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘク
又第二號ノ届書ノ副本ハ戸籍吏監督區裁判所若クハ戸籍役場ニ保存スルモノニ就キ之ヲ謄寫シ
テ送付スヘシ

明治三十五年二月三日 司法大臣清浦奎吾

○司法省告示第五號

福島地方裁判所管内若松區裁判所猪苗代出張所ニ備ヘアリシ左記ノ不動産登記ノ申請書滅失シタ
リ

明治三十五年二月八日 司法大臣清浦奎吾

滅失シタル登記申請書

受附ノ年月日	受附番號	登記原因 及ヒ目的	申請人ノ氏名	書類ノ種別 及ヒ頁數
明治三十四年十二月二日	第二〇七八號	地所有權移轉	大澤 辰太郎 長太郎 啓三	申請書一通

○司法省告示第六號

青森地方裁判所管内青森區裁判所ニ備ヘアリシ左記ノ不動産登記及ヒ商業登記ノ申請書紛失シタ
リ

明治三十五年二月八日 司法大臣清浦奎吾

紛失シタル登記申請書

受附ノ年月日	受附番號	登記原因 及ヒ目的	申請人ノ氏名	書類ノ種別 及ヒ頁數
明治三十四年七月十九日	第四〇三八號	家督相續ニ因ル土 地所有權移轉	山田 市長平 大澤 共四郎 津原 榮藏	同上 一通
同年同月二十日	第四〇三九號	同上	同上	同上 一通
同年同月二十六日	第八五號	社員ノ住所移轉ニ 因ル登記ノ變更	白月 春吉 津輕運送合資會	申請書一通 同上 一通

○司法省告示第七號

廣島縣世羅郡東大田村戸籍役場客年十二月二十二日火災ニ罹リ戸籍簿、身分登記簿後見人名簿其
他役場ニ保存シタル書類焼失シタルニ付キ左ノ各號ニ該當スル者ハ本年五月十五日マテニ更ニ同
村戸籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ

但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治二十二年一月一日ヨリ同年十月三十一日マテ又同二十七年一月一日ヨリ同年十二月
三十一日マテノ間ニ於テ明治十九年内務省令第十九號ニ依リ同村役場ニ届出ヲ爲シタル者

第二 明治三十一年七月十六日ヨリ同三十四年十二月二十二日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ戸
籍ニ關スル届出ヲ爲シタル者

明治三十五年三月 告示 司法省第六號 第七號

第三 明治三十四年十二月一日ヨリ同月二十二日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ身分ニ關スル届出ヲ爲シタル者

第四 明治三十一年七月十六日ヨリ同三十四年十二月二十二日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ戸籍ニ關スル届書ノ副本ヲ送付シタル者

第五 明治三十四年十二月一日ヨリ同月二十二日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ身分ニ關スル届書ノ正本若シハ副本ヲ送付シタル者

第六 戸籍法施行前同村役場ニ後見人ニ關スル届出ヲ爲シタル者

第七 明治三十一年七月十六日ヨリ同三十四年十二月二十二日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ入籍通知ヲ爲シタル者

前各號中第四號ノ戸籍ニ關スル届書ノ副本及ヒ第五號ノ身分ニ關スル届書ノ正本又ハ副本ハ戸籍吏監督區裁判所又ハ役場ニ保存スルモノニ就キ謄寫シテ送付スヘシ

明治三十五年二月十四日 司法大臣清浦奎吾

○司法省告示第八號
廣島縣世羅郡東大田村役場客年十二月二十二日火災ニ罹リ出入寄留簿焼失シタルニ付キ現ニ同村ニ寄留スル者又ハ同村ヨリ他へ出寄留中ノ者ハ本年五月十五日マテニ明治十九年内務省令第十九號中寄留者届出方ニ關スル規定ニ依リ其出入寄留ヲ更ニ同村長ニ届出ツヘシ

明治三十五年二月十四日 司法大臣清浦奎吾

○司法省告示第九號
鳥取地方裁判所管内米子區裁判所境出張所ニ備ヘアリシ不動産登記ニ關スル左記ノ書類滅失シタル

明治三十五年二月十八日 司法大臣清浦奎吾

受附ノ年月日	受附番號	登記原因及ビ目的	申請人ノ氏名	及ビ員數
明治三十三年四月二十五日	第六八九號	買取ニ因ル土地所有權移轉	松浦友次郎	申請書並ニ附屬書類
同年九月六日	第一三八三號	同	坂口平兵衛	同
同年九月十九日	第一四三五號	同	津森由太郎	同
同年十月四日	第一五二五號	同	植田伊六	同
同年十月五日	第一五四五號	同	高田伊三郎	同
同年十月二十四日	第一六四七號	同	阿部喜太郎	同
同三十四年三月十三日	第三八四號	同	古江武平	同
同年七月一日	第一〇九五號	土地抵當權設定	米澤フサ子	申請書並ニ附屬書類
同年七月二十日	第一二二九號	讓與ニ因ル土地抵當權移轉	渡邊三郎	同
同年七月二十九日	第一二六四號	土地建物抵當權設定	柏木新太郎	同
同年九月四日	第一四四八號	家督相続ニ因ル土地所有權移轉	荒木利會八	申請書並ニ附屬書類
同年九月七日	第一四六五號	買取ニ因ル土地所有權移轉	渡邊秀雄	同
同年九月十六日	第一五三二號	贈與ニ因ル土地所有權移轉	松本久次郎	同
同年九月三十日	第一六〇三號	土地抵當權設定	庄司久次郎	同
同年十月九日	第一六六二號	買取ニ因ル土地所有權移轉	面谷造外	申請書並ニ附屬書類
同年十月二十一日	第一七四五號	買取ニ因ル土地建物所有權移轉	松本節造	同

○司法省告示第十號

千葉縣千葉郡千葉町
千葉縣海上郡銚子町一一番地
栃木縣宇都宮市川向町六十七番地
山形縣山形市横町二百五番地
山形縣飽海郡酒田町船場町十番地
青森縣弘前市大字北瓦ヶ町十九番一號
右供託法第五條第一項ニ依リ指定ス

千葉倉庫株式會社
岡本 衡平
下野倉庫株式會社
山形運輸株式會社
酒田倉庫株式會社
株式會社弘前倉庫

司法大臣清浦奎吾

○司法省告示第十一號

愛知縣碧海郡和泉村戶籍役場本年一月十三日火災ニ罹リ同役場備附ノ本年身分登記簿及ヒ同郡赤松村榎前村福釜村米津村小川村古井村城ヶ入村戶籍役場ノ明治三十四年身分登記簿副本燒失シタリ

司法大臣清浦奎吾

○文部省告示第十三號

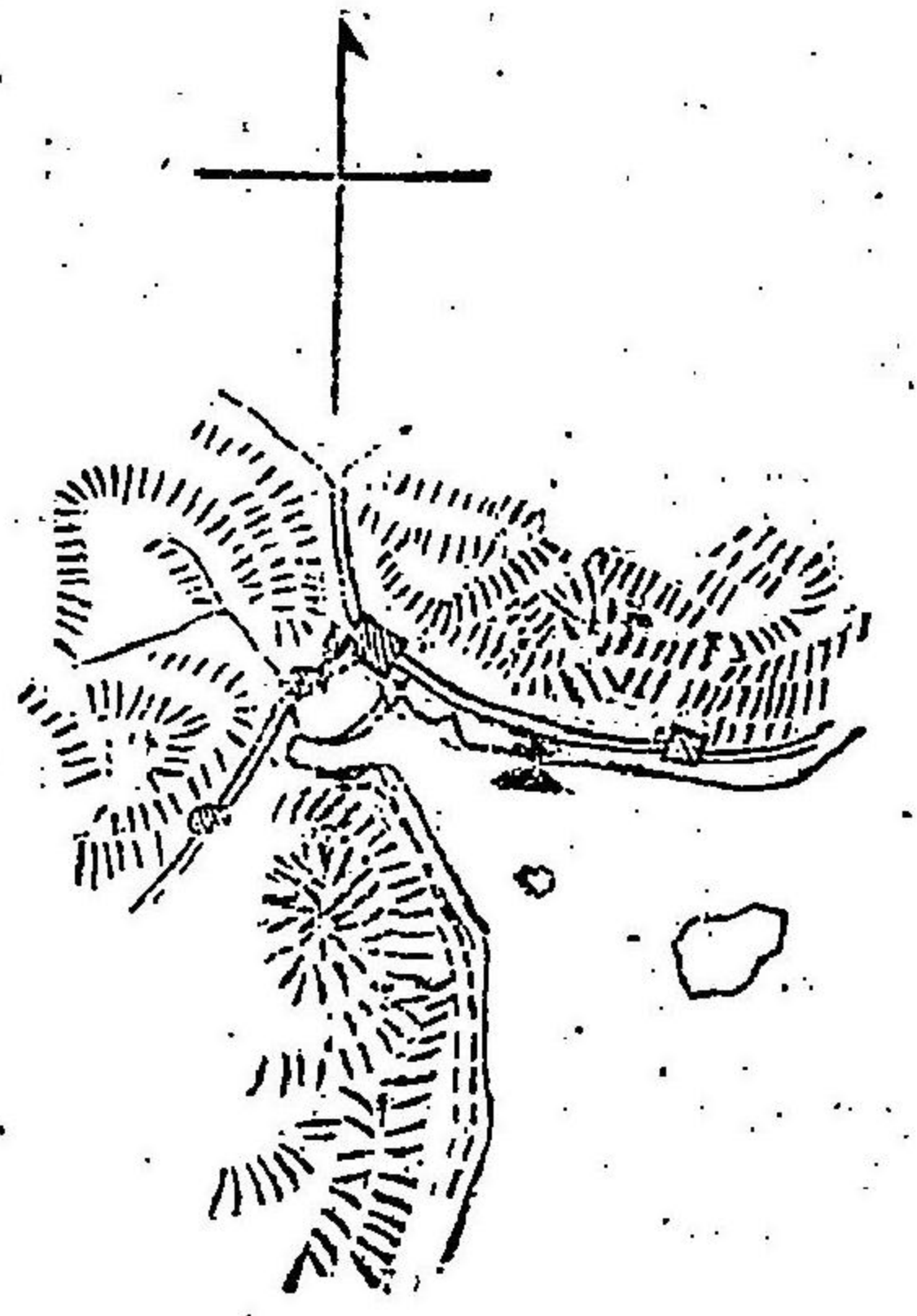
青森縣北津輕郡五所川原町ニ農業學校規程乙種ノ程度ニ依リ青森縣北津輕郡立農學校設置ノ件認可セリ

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第十四號

山口縣知事ハ同縣玖珂郡ニ於テ同郡柳井村字岸ノ下三度五十八分四秒八分北緯三十二度四十分西經一四十二度一分五十分ニ設置スルロトヲ許可シ明治三十五年二月二十日ヨリ實施ノ旨報告セリ

文部大臣理學博士菊池大麓



○文部省告示第十五號

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス但シ認定ノ效力ハ乙種商業科生ニ及ハス

靜岡縣駿東郡沼津町立沼津商業學校

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第十六號

佐賀縣小城市小城市ニ設置ノ佐賀縣立佐賀中學校小城市分校ヲ佐賀縣立小城中學校トシ明治三十五年二月 告示 文部省第十五號 第十六號

年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年二月八日

○文部省告示第十七號

文部大臣理學博士菊池大麓

愛媛縣西宇和郡立八幡濱商業學校

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス

明治三十五年二月十二日

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第十八號

岡山縣女子師範學校ヲ岡山縣岡山市大字大供ニ設置シテ明治三十五年四月ヨリ開校シ之ニ既設ノ岡山縣立岡山高等女學校ヲ併置スルノ件認可セリ

明治三十五年二月十二日

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第十九號

岡山縣赤磐郡輕部村ニ徒弟學校規程ニ依リ岡山縣赤磐郡立染織學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年二月十二日

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第二十號

明治三十三年文部省令第十號(明治三十四年文部省令第十四號參照)教員檢定ニ關スル規程ニ依リ左ノ學科目ニ就キ師範學校中學校高等女學校教員試驗檢定ヲ施行ス受験者ハ本年三月末日マテニ同規程第四條ニ依リ願書ヲ地方廳ニ差出シ地方廳ハ四月二十五日マテニ當廳ニ進達スヘシ但シ明治三十三年施行ノ豫備試驗ニ合格シタル者又ハ豫備試驗ヲ要セサル者ニシテ本試驗ヲ受ケントスル者ノ願書ハ八月末日マテ之ヲ受理ス

受験者ニシテ受験地ヲ變更セントスルトキハ新ニ受験セントスル場所ノ屬スル地方廳ヲ經由シテ願書ヲ差出スヘシ但シ八月一日以後到達ノ分ハ之ヲ受理セス

試驗施行ノ期日ハ教員檢定委員會會長之ヲ公告ス

明治三十五年二月十五日

文部大臣理學博士菊池大麓

試驗檢定學科目

- 修身 教育 國語及漢文 英語 歷史 地理 數學
- 物理及化學 博物 習字 圖畫 家事及裁縫 體操 農業

○文部省告示第二十一號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

東京府私立模範佛教中學

明治三十五年二月十九日

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第二十二號

兵庫縣明石女子師範學校ヲ兵庫縣明石郡明石町大字大明石村字東郭ニ設置シ明治三十六年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年二月二十一日

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第二十三號

山形縣西村山郡立中學校ヲ山形縣西村山郡立西村山中學校ト改稱ノ件認可セリ

明治三十五年二月二十四日

文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第二十四號

千葉縣君津郡木更津町字仲尾町ニ設置セル縣立警報信號標ハ破損シタルヲ以テ其ノ揚卸ヲ中止ノ旨報告セリ

明治三十五年二月二十五日

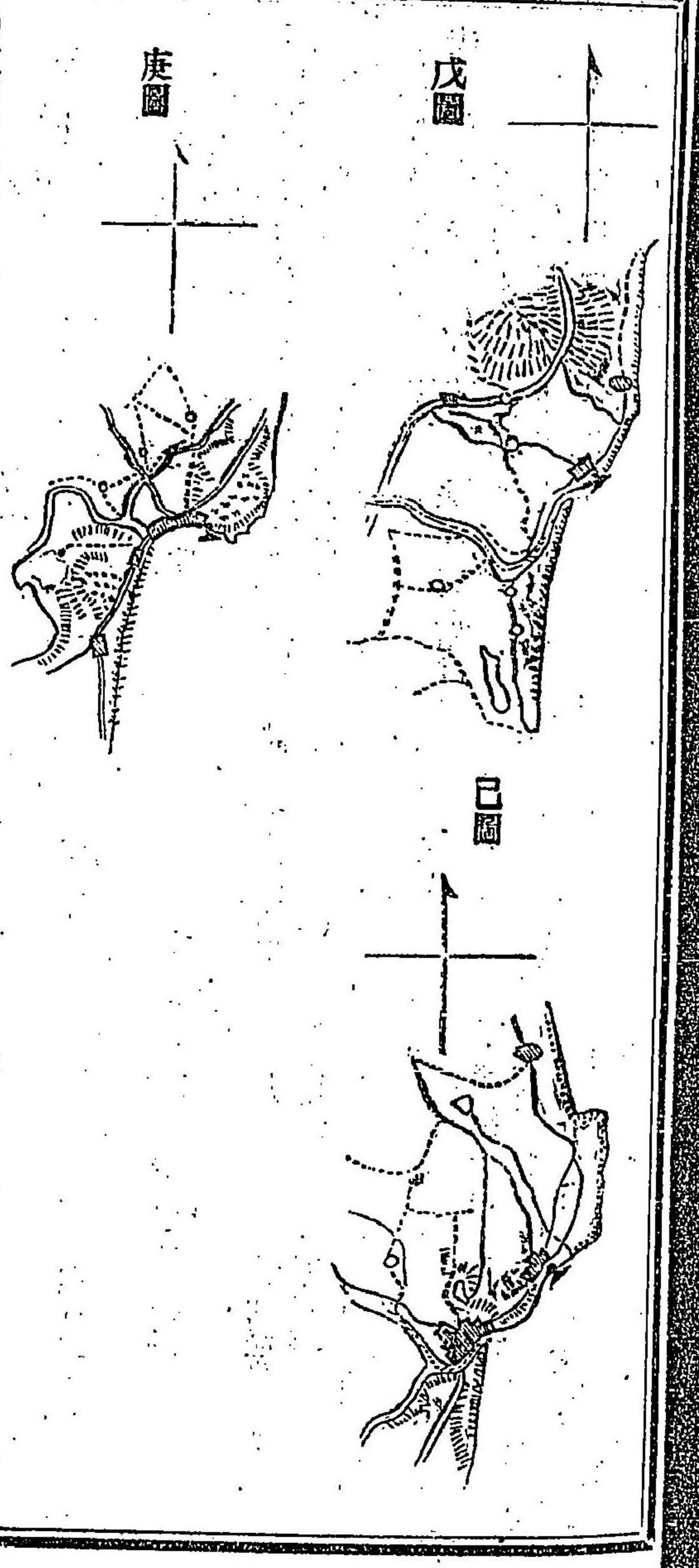
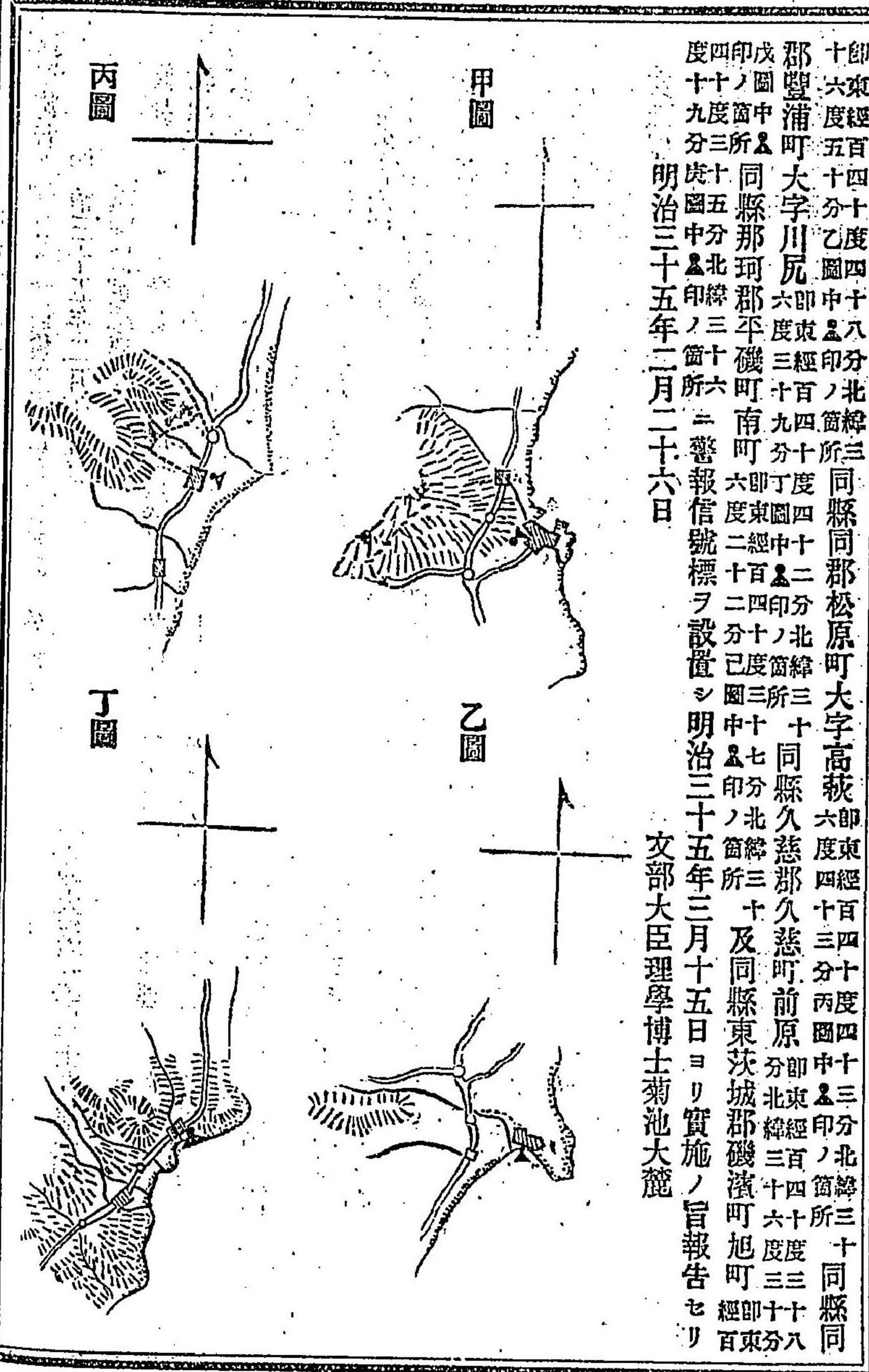
文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第二十五號

茨城縣知事ハ同縣多賀郡平瀨町字本町(即東經百四十四度四十八分北緯三十三度十分)甲圖中(即甲圖中)ノ箇所

即東經百四十四度四十八分北緯三十三度四十分
 郡豐浦町大字川尻 即東經百四十四度四十分北緯三十三度四十分
 成國中 同縣那珂郡平磯町南町 即東經百四十四度四十分北緯三十三度四十分
 度四十九分北緯三十三度四十分 警報信號標ヲ設置シ明治三十五年三月十五日ヨリ實施ノ旨報告セリ

文部大臣理學博士菊池大麓



○文部省告示第二十六號
 三重縣飯南郡松阪町ニ工業學校規程ニ依リ三重縣立工業學校ヲ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ
 明治三十五年二月二十六日
 文部大臣理學博士菊池大麓

○文部省告示第二十七號
 廣島縣私立日影館中學校ヲ廣島縣雙三郡吉舎村ニ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ
 明治三十五年二月二十六日
 文部大臣理學博士菊池大麓

英貨	一 パウランド 一 シルリング	九八七・四七 四九三・五七	一圓二付五分 二「シルリング」〇「メン 二一三・二五
佛貨	一 フランク 一 サンチム	三九三・三六 三九二	一圓二付二「フランク」五十五「サ ンチム」
米貨	一 ドラ 一 セント	二〇七・〇一〇 一三〇・一〇	一圓二付四十九「セント」五
獨貨	一 マルク	四八三・五〇	一圓二付二「マルク」〇六「フセン
蘭貨	一 フロリン	八三・八〇	一圓二付一「フロリン」十九「セン
香港洋銀	一 ドラ 一 セント	九一七・五〇 九一八	一圓二付一「ドラ」〇八「セント」

○遞信省告示第五十七號
本月四日ヨリ福井鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年二月三日
遞信大臣子爵芳川顯正

名稱 福井電信取扱所
位置 越前國福井市福井鐵道停車場
通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ
一電報ノ取扱ニ關スル制限
一取扱フヘキ電報 内國和文電報
但シ著信電報ハ其ノ鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス
○遞信省告示第五十八號
陸奥國三戸郡淺野郵便受取所ヲ同國同郡小中野村ニ移轉ス
明治三十五年二月三日
遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第五十九號
軍艦艦ハ照附ノ信號符字左ノ如シ
明治三十五年二月三日
遞信大臣子爵芳川顯正

信號符字 GOMT
艦名 霞
○遞信省告示第六十號
本月六日ヨリ甲斐國東山梨郡七里郵便局ヲ三等郵便電信局トシ七里郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年二月四日
遞信大臣子爵芳川顯正

一電報ニ關スル通信取扱時間
三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十二月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ
一電報ノ取扱ニ關スル制限
一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第六十一號

本月六日ヨリ鶴見原藤枝ノ各鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱位置
通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如ク

明治三十五年二月五日

遞信大臣子爵芳川顯正

一 名稱位置

名稱	位置
鶴見電報取扱所	武藏國橋本郡鶴見鐵道停車場
藤枝電報取扱所	駿河國駿東郡原鐵道停車場

名稱	位置
藤枝電報取扱所	駿河國志太郡藤枝鐵道停車場

一 鶴見電報取扱所

一 通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 電報直配達區域 九町以內

一 取扱フヘキ電報 內國和文電報

但シ別使配達ヲ爲サス

一 原電信取扱所

一 通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 電報直配達區域 九町以內
一 取扱フヘキ電報 內國和文電報

一 藤枝電報取扱所

一 通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 電報直配達區域 六町以內

一 取扱フヘキ電報 內國和文電報

但シ別使配達ヲ爲サス

○遞信省告示第六十二號

本月十六日ヨリ大和國吉野郡鷺家口郵便局ヲ三等郵便電信局トシ鷺家口郵便電信局ト改稱ス其ノ
電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如ク

明治三十五年二月五日

遞信大臣子爵芳川顯正

一 電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第六十三號

明治三十四年六月遞信省告示第二百四十三號佛國及佛國經由諸外國行小包郵便料金表中猶逸其ノ他
明治三十五年二月 告示 遞信省第六十二號 第六十三號

一 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	直接交換	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月
二 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月	
三 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月	
四 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月	

一 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	直接交換	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月
二 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月	
三 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月	
四 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月	
五 佛蘭西郵便局附屬アル地 (Bureaux franais)	佛蘭西、イタル、セ、シ、ロ、ポ、グ、港、間、佛、郵、船	1	11月	

一 電報ニ關スル通信取扱時間

三月二日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

二 電報ノ取扱ニ關スル制限
一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

○ 逓信省告示第七十一號

東京府下小笠原群島父島ニ見港内丸山ノ山側ニ陸標一基ヲ建設シ丸山陸標ト稱ス
明治三十五年二月八日 逓信大臣子爵芳川顯正

一 該陸標ノ位置ハ水路部出版第八十三號ノ海圖ニ依レハ北緯二十七度四分三十五秒ニシテ東經百四十二度一分五十八秒ニ當ル

二 該陸標ハ木造圓柱ニシテ紅白横線ニ塗リ頂ニ鐵造三角形ノ冠標ヲ設ケ基礎ヨリ高サ二丈四尺ナリ

三 該陸標ト要岩トノ見通シ線ハ二見港口南淺灘ト「ホルトンス」淺灘トノ中間航路ナリ

○ 逓信省告示第七十二號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
明治三十五年二月十日 逓信大臣子爵芳川顯正

英貨	一 パウンド	九百八十七圓七	一圓ニ付 5070
	ニ シルリング	四百三十七圓	ニ シルリング 100
佛貨	一 フランク	四圓一三	ニ シルリング 100
	一 サンチム	三九二六	ニ シルリング 100

米貨	一 ダラー	二〇〇〇〇	一圓ニ付 四十九セプト五
	一 セント	二〇〇〇	
獨貨	一 マルク	四八三・五〇	一圓ニ付 二マルク 〇六六フヘン
	一 フロリン	八三・八〇	一圓ニ付 二マルク 八二五
香港洋銀	一 ダラー	九一・五四	一圓ニ付 二マルク 一九九セプト
	一 セント	九・一五	一圓ニ付 二マルク 一九九セプト

○ 逓信省告示第七十三號

明治三十年月 逓信省告示第百六十七號 海外電報料金表第一表中左ノ通改正ス
明治三十五年二月十日 逓信大臣子爵芳川顯正

亞細亞地方ノ部中、東京、安南、及、英領支那(各海防經過)ノ項ヲ削除シ東京(柴根經過)ノ項「(Via Saigon)」ト「(Tongkin, Via Saigon)」トニ安南(柴根經過)ノ項「(Via Saigon)」ト「(Annam, Via Saigon)」トニ改メ
東方振電電信會社ノ線路ヲ經過スル英吉利及佛蘭西政府ノ電報ニ適用スル每一照特別料金、亞細亞地方ノ部中、東京、及「安南」各海防經過)ノ二項ヲ削除シ東京(ケーブ、セント、セー、エクス、經過)ノ項「(Via Cape St. James)」ト「(Tongkin, Via Cape St. James)」トニ安南(ケーブ、セント、セー、エクス、經過)ノ項「(Via Cape St. James)」ト「(Annam, Via Cape St. James)」トニ改メ

○ 逓信省告示第七十四號
本月十一日ヨリ津山及福渡兩鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス共ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十日 逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱、位置
津山電信取扱所 美作國久米郡津山鐵道停車場

福渡電信取扱所

美作國久米郡福渡鐵道停車場

- 一 津山電信取扱所
- 一 通信取扱時間

午前七時ヨリ午後八時マテ

- 一 電報ノ取扱ニ關スル制限
- 一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ著信電報ハ其ノ鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

- 一 福渡電信取扱所
- 一 通信取扱時間

午前七時ヨリ午後八時マテ

- 一 電報ノ取扱ニ關スル制限
- 一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

○逕信省告示第七十五號

本月十六日ヨリ伊豫國北宇和郡松丸郵便局ヲ三等郵便電信局トシ松丸郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十二日

逕信大臣子爵芳川顯正

- 一 電報ノ取扱ニ關スル制限
- 一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

○逕信省告示第七十六號

明治二十六年ハハハ逕信省告示第二百十五號ハ尾張國名古屋鐵道停車場電信取扱所鐵道乘客ノ發送スル電報取扱開始ノ

間ヲ左ノ通改メ本月十六日ヨリ實施ス

明治三十五年二月十二日

逕信大臣子爵芳川顯正

- 一 電報受付時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ
但シ至急電報ニ限り時間外ト雖之カ受付ヲ爲ス

【参照】

明治二十六年ハハハ逕信省告示第二百十五號ハ尾張國名古屋鐵道停車場電信取扱所鐵道乘客ノ發送スル電報取扱開始ノ件ナリ

○逕信省告示第七十七號

明治三十三年十月逕信省告示第四百十七號中通信取扱時間ノ一項ヲ左ノ通改メ本月十六日ヨリ實施ス

明治三十五年二月十二日

逕信大臣子爵芳川顯正

- 一 熱田電信取扱所通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

- 一 岐阜電信取扱所電報受付時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ
但シ至急電報ニ限り時間外ト雖之カ受付ヲ爲ス

逕信省告示第七十八號

本月十六日ヨリ已斐鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱

明治三十五年二月 告示 逕信省第七十七號 第七十八號

時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十二日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱位置

名稱 己斐電信取扱所

位置

安藝國佐伯郡己斐鐵道停車場

一 通信取扱時間 午前七時ヨリ午後八時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ著信電報ハ其ノ鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七十九號

本月十六日ヨリ草加鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱位置

名稱 草加電信取扱所

位置

武藏國北足立郡草加鐵道停車場

一 通信取扱時間 午前七時ヨリ午後八時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

○逓信省告示第八十號

本月十六日ヨリ横中國小田郡西濱村郵便受取所ヲ西濱郵便受取所ト改稱ス

明治三十五年二月十五日

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第八十一號

本月十六日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十五年二月十五日

逓信大臣子爵芳川顯正

位置	所名	位置	所名
東京市深川區深川大船町	深川大船町	下總國千葉郡千葉町大字栗川	栗川
東京市四谷區四谷取寄町	四谷取寄町	下總國印旛郡酒々井町大字酒々井	酒々井
東京市本所區本所向島須崎町	本所向島須崎町	甲斐國中豆郡郡松島村	松島
東京市本所區本所柳島町	本所柳島町	甲斐國西山郡甲府市泉町	甲府泉町
東京市本所區駒込上宮土並町	本所駒込上宮土並町	甲斐國中豆郡飯野村	飯野
武藏國南足立郡千住町	千住五丁目	下總國海上郡本鏡子町大字飯沼	飯沼
武藏國足立郡千住町	羽田	下總國海上郡高神村	外川
武藏國南多摩郡八王子町大字八幡	八王子八幡町		

○逓信省告示第八十二號

本月十六日ヨリ肥前國南松浦郡富江郵便局ヲ三等郵便電信局トシ富江郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十五日

逓信大臣子爵芳川顯正

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

○逓信省告示第八十三號

本月十六日ヨリ肥前國長崎市飽ノ浦郵便受取所ヲ郵便電信受取所トス其ノ名稱、電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十五日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱 長崎飽ノ浦郵便電信受取所

一 電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和歐文電報
但シ著信電報ハ其ノ受取所ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

○ 逓信省告示第八十四號

本月二十一日ヨリ紀伊國東牟婁郡太地郵便受取所ヲ郵便電信受取所トス其ノ名稱 電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十七日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱 太地郵便電信受取所

一 電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内國和文電報
但シ著信電報ハ其ノ受取所ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

○ 逓信省告示第八十五號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十五年二月十七日

逓信大臣子爵芳川顯正

英貨	佛貨	米貨	獨貨	關貨	香港洋銀
一 パウンド	一 フランク	一 セン	一 マルク	一 フロリン	一 セン
九八・五五	三九・〇八	二〇・四〇	四八・三五〇	八三・八八〇	九〇・九五〇
一圓ニ付ニ「シリング」〇・七五	一圓ニ付ニ「フランク」五十五「サ	一圓ニ付四十九「セント」六五	一圓ニ付ニ「マルク」〇・六「フェン	一圓ニ付「フロリン」十九「セン	一圓ニ付「ダラー」〇・九「セント」

○ 逓信省告示第八十六號

本月二十一日ヨリ安藝國豐田郡瀬戸田及安藝國豐田郡御手洗ノ兩郵便局ヲ三等郵便電信局トス其ノ名稱及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱 瀬戸田郵便電信局

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

明治三十五年二月 告示 逓信省第八十六號

○逓信省告示第八十七號

明治三十五年二月十八日ヨリ三月三十一日マテ越後國直江津ヲ船舶検査臨時執行地トシ船舶検査法ニ依リ検査ヲ受クヘキ船舶ノ検査ヲ執行ス

明治三十五年二月十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第八十八號

明治三十四年六月逓信省告示第二百四十三號佛國及佛國經由諸外國行小包郵便料金表中土耳其ノ項左ノ通改正ス

明治三十五年二月十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

地 名	線 路	遞送方法	小包各回ニ對スル料金	八回各回ニ對スル料金
土耳其(亞細亞土耳其) (Turquie d'Asie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、九〇	一、九〇
土耳其(歐洲土耳其) (Turquie d'Europe)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、九〇	一、九〇
土耳其國內他國郵便局設置アル地 (Bureaux étrangers en Turquie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、九〇	一、九〇
佛國西郵便局設置アル地 (Bureaux français)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、九〇	一、九〇
佛國西郵便局設置アル地 (Bureaux autrichiens)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、九〇	一、九〇

地 名	線 路	遞送方法	小包各回ニ對スル料金	八回各回ニ對スル料金
羅馬尼亞 (Roumanie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
希臘 (Grèce)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
塞浦路斯 (Chypre)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
保加利亞 (Bulgarie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
亞美尼亞 (Arménie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
亞美尼亞 (Arménie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
亞美尼亞 (Arménie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
亞美尼亞 (Arménie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
亞美尼亞 (Arménie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇
亞美尼亞 (Arménie)	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	佛國西ノ獨逸或ハ佛國西ノ獨逸	一、七〇	一、七〇

○逓信省告示第八十九號

本月二十一日ヨリ黒井鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月十九日

逓信大臣子爵芳川顯正

名稱	位置
黒井電信取扱所	丹波國水上郡黒井鐵道停車場

一 通信取扱時間 午前七時ヨリ午後十時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 電報直配達區域 二十七町以內

一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

○ 逓信省告示第九十號

來三月一日ヨリ長崎電話交換局ト赤間關門司福岡各電話交換局並若松小倉兩電話所ノ間及福岡電話交換局ト若松小倉兩電話所ノ間ニ電話通信ヲ開始ス

但長崎電話交換局ト赤間關門司福岡各電話交換局並若松小倉兩電話所ノ間ハ長距離電話通信トス

明治三十五年二月二十日

逓信大臣子爵芳川顯正

○ 逓信省告示第九十一號

明治三十一年一月一逓信省告示第二百九十三號電話交換線路管轄局及其區域中へ左ノ通追加ス

明治三十五年二月二十日

逓信大臣子爵芳川顯正

一 福岡電話交換局管轄區域中へ左ノ通追加ス

一 福岡電話交換局ノ次へ左ノ一項ヲ追加ス

長崎電話交換局

○ 逓信省告示第九十二號

來三月一日ヨリ土佐國幡多郡三崎郵便局ヲ三等郵便電信局トシ三崎郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月二十一日

逓信大臣子爵芳川顯正

一 電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

○ 逓信省告示第九十三號

明治三十三年九月逓信省告示第三百五十三號ニ左ノ各郵便電信局及郵便局ヲ追加シ來三月十日ヨリ郵便爲替金ノ居宅拂ヲ取扱フ

明治三十五年二月二十一日

逓信大臣子爵芳川顯正

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 武藏國浦和郵便電信局 | 石狩國旭川郵便電信局 | 陸中國盛岡郵便電信局 | 越前國敦賀郵便電信局 |
| 甲斐國甲府郵便電信局 | 關東國宇都宮郵便電信局 | 安藝國吳郡郵便電信局 | 越前國高岡郵便電信局 |
| 下總國千葉郵便電信局 | 千島國砂野郵便電信局 | 備後國足道郵便電信局 | 伊豫國松山郵便電信局 |
| 大和國奈良郵便電信局 | 千島國泊村郵便電信局 | 長門國赤間郵便電信局 | 土佐國高知郵便電信局 |
| 近江國大津郵便電信局 | 豐後國大分郵便電信局 | 石見國津和野郵便電信局 | 讃岐國高松郵便電信局 |
| 丹後國東舞鶴郵便電信局 | 新前國若松郵便電信局 | 出雲國松江郵便電信局 | 日向國宮崎郵便電信局 |
| 駿河國静岡郵便電信局 | 筑後國久留米郵便電信局 | 周防國山口郵便電信局 | 日向國宮崎郵便電信局 |
| 相模國横浜郵便電信局 | 豐前國門司郵便電信局 | 隱岐國西郷郵便電信局 | 琉球國那覇郵便電信局 |
| 遠江國濱松郵便電信局 | 豐前國小倉郵便電信局 | 越後國長門郵便電信局 | 琉球國八重山郵便電信局 |
| 因幡國出雲郵便電信局 | 岩代國若松郵便電信局 | 上野國高崎郵便電信局 | 三河國豐橋郵便電信局 |
| 播磨國姫路郵便電信局 | 岩代國若松郵便電信局 | 上野國高崎郵便電信局 | 美濃國岐阜郵便電信局 |
| 肥前國佐賀郵便電信局 | 羽前國山形郵便電信局 | 常陸國水戸郵便電信局 | 伊勢國津郵便電信局 |
| 對馬國盛岡郵便電信局 | 羽後國酒田郵便電信局 | 信濃國上田郵便電信局 | 伊勢國桑名郵便電信局 |
| 根室國根室郵便電信局 | 羽後國秋田郵便電信局 | 信濃國松本郵便電信局 | 伊勢國山田郵便電信局 |
| 北見國稚内郵便電信局 | 陸奥國弘前郵便電信局 | 越前國福井郵便電信局 | 小笠原島郵便局 |

○逓信省告示第九十四號

左ノ郵便電信局及郵便局ニ於テハ自局及其郵便區内ニ在ル郵便受取所ニ振宛テ且同郵便區内ニ居住スル者ノ受取ルヘキ郵便爲替ニ對シ來三月十日ヨリ郵便爲替規則ニ依リ爲替金ノ居宅搬ヲ取扱

明治三十五年二月二十一日

逓信大臣子爵芳川顯正

- 武藏國千住郵便電信局
- 武藏國品川郵便局
- 武藏國王子郵便局
- 武藏國八王子郵便電信局
- 武藏國熊谷郵便電信局
- 武藏國川越郵便電信局
- 武藏國赤羽郵便局
- 武藏國日原郵便局
- 下總國船橋郵便電信局
- 下總國佐倉郵便局
- 下總國市川郵便局
- 信濃國松本郵便電信局
- 信濃國石碓郵便局
- 信濃國平野郵便電信局
- 信濃國白河郵便電信局
- 羽前國岡野郵便電信局
- 羽前國郡山郵便電信局
- 岩代國須賀川郵便電信局
- 越後國新發田郵便局
- 越後國村上郵便電信局
- 越後國高田郵便電信局
- 越後國三條郵便電信局
- 越後國柏崎郵便電信局
- 越後國村松郵便電信局
- 陸奥國八戸郵便電信局
- 陸奥國二戸郵便電信局
- 陸奥國釜石郵便電信局
- 羽後國能代郵便電信局
- 羽後國大館郵便電信局
- 羽後國庄内郵便電信局
- 尾張國熱田郵便電信局
- 三河國岡崎郵便電信局
- 美濃國大垣郵便電信局
- 伊勢國松坂郵便電信局
- 相模國小田原郵便電信局
- 駿河國沼津郵便電信局
- 伊豆國三島郵便電信局
- 下野國栃木郵便電信局
- 下野國足利郵便電信局
- 常陸國水戸郵便電信局
- 上野國桐生郵便電信局
- 渡島國江差郵便電信局
- 釧路國釧路郵便局
- 石狩國岩見郵便電信局
- 後志國岩内郵便電信局
- 加賀國小松郵便電信局
- 越前國津幡郵便電信局
- 能登國輪島郵便電信局
- 能登國七尾郵便電信局
- 越前國武生郵便電信局
- 越前國金沢郵便電信局
- 越前國小坂郵便電信局
- 若狹國小坂郵便電信局
- 紀伊國田邊郵便電信局
- 紀伊國新宮郵便電信局
- 近江國彦根郵便電信局
- 近江國長濱郵便電信局
- 丹波國福知山郵便電信局
- 丹波國津波郵便電信局
- 丹波國西舞鶴郵便電信局
- 丹波國宮津郵便電信局
- 丹波國三上郵便電信局
- 伯耆國米子郵便電信局
- 伯耆國倉敷郵便電信局
- 美作國津山郵便電信局
- 攝津國御影郵便電信局
- 攝津國西ノ宮郵便電信局
- 關中國笠岡郵便電信局
- 播磨國石井郵便電信局
- 淡路國由良郵便電信局
- 伊豫國宇和島郵便局
- 伊豫國今治郵便電信局
- 伊豫國西條郵便電信局
- 伊豫國三津濱郵便電信局
- 伊豫國八幡濱郵便電信局
- 駿河國桑原郵便電信局
- 駿河國大村郵便電信局
- 肥前國平戸郵便電信局
- 肥前國唐津郵便電信局
- 肥前國早良郵便電信局
- 肥前國早良郵便電信局
- 備後國三上郵便電信局
- 備後國岩國郵便電信局
- 出雲國松江郵便電信局
- 周防國岩國郵便電信局
- 周防國三田尻郵便電信局
- 長門國萩郵便電信局
- 長門國長府郵便電信局

○逓信省告示第九十五號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十五年二月二十四日 逓信大臣子爵芳川顯正

英貨	一パウンド	九七九・五五二	一圓二付 ¹ / ₂ 即チ
	一シリング	四八九・八〇〇	二シリング ¹ / ₁₀ 即チ
	一ペンニー	四八・〇八二	ニ一五
佛貨	一フランク	三八九・八八六	一圓二付二フランク ¹ / ₅ 五十六 ¹ / ₅ サ
	一サンチム	三九・〇	一圓二付 ¹ / ₅ 五
米貨	一ダラー	二〇・〇〇五	一圓二付四十九 ¹ / ₁₀ セント ¹ / ₇ 五
	一セント	二・〇〇五	
獨貨	一マルク	四八・三三〇	一圓二付 ¹ / ₂ マルク ¹ / ₁₀ 六 ¹ / ₁₀ フェン
	一フロリン	八三・八〇〇	一圓二付 ¹ / ₂ フロリン ¹ / ₁₉ 九 ¹ / ₁₀ セン
關貨	一ドル	九〇・六六七	一圓二付 ¹ / ₂ ドル ¹ / ₁₀ 十 ¹ / ₁₀ セント ¹ / ₂ ニ
	一セント	九・〇六七	一圓二付 ¹ / ₂ 九四
香港洋銀			

○逓信省告示第九十六號

來三月六日ヨリ筑前國筑紫郡太宰府町ニ電信受取所ヲ設置ス其ノ名稱 位置 通信取扱時間及電報

明治三十五年三月 告示 逓信省第九十五號 第九十六號

ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月二十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱、位置

名稱 太宰府電信受取所

位置 筑前國筑紫郡太宰府町大字太宰府(太宰府郵便局内)

一通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ著信電報ハ其受取所ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

○逓信省告示第九十七號

來三月一日ヨリ對馬國下縣郡竹敷要港電信取扱所ニ於テ左項ニ依リ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス

明治三十五年二月二十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

一電報取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

但シ至急電報ニ限リ時限外ト雖之ヲ取扱フ爲ス

一電報直配達區域 竹敷村及黒瀬村(字城山ヲ除ク)

一別使配達及船配達ヲ爲ス其ノ別使配達區域左ノ如シ

壹ヶ浦村、島山村及黒瀬村ノ内字城山

○逓信省告示第九十八號

來三月一日ヨリ落合鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月二十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱、位置

名稱 落合電信取扱所

位置 石狩國上川郡落合鐵道停車場

一通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後六時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後六時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一電報直配達區域 十八町以内

一取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ別使配達ヲ爲サス

○逓信省告示第九十九號

本月二十八日限リ石狩國空知郡下富良野鐵道停車場ニ於ケル公衆電報ノ取扱ヲ廢止ス

明治三十五年二月二十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第百號

來三月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十五年二月二十五日

逓信大臣子爵芳川顯正

位 置

武藏國北足立郡志木町
 武藏國西多摩郡三田村大字津井下分
 安房國安房郡和田町大字和田
 駿河國庵原郡内房村
 遠江國藤原郡初倉村大字坂本
 遠江國濱名郡雄略村大字布見
 播磨國多可郡津萬村大字西脇
 備前國兒島郡呼松村大字呼松
 肥前國佐賀郡久保田村大字宮野
 肥前國杵島郡住吉村大字宮野
 肥前國西松浦郡波多津村大字辻村
 肥前國南高來郡南岸山村
 北見國利尻郡仙法志村
 天鹽國上川郡上名寄村
 北見國宗谷郡宗谷村
 十勝國中川郡本別村
 十勝國上川郡人舞村
 膽振國勇拂郡勇拂村
 後志國古宇郡郡内村
 鹿野國知多郡豐後村

局 名
 志木 津井 和田 内房 坂本 布見 西脇 呼松 宮野 住吉 宮野 辻村 南岸山 仙法志 上名寄 宗谷 本別 人舞 勇拂 郡内 豐後

位 置

紀伊國北牟婁郡九鬼村大字九木浦
 紀伊國南牟婁郡荒坂村大字二木島浦
 紀伊國南牟婁郡上川村大字和氣
 美濃國稻葉郡鏡島村大字鏡島
 紀伊國北牟婁郡三野瀬村大字三浦
 美濃國可兒郡坂見村大字伊香
 肥後國宇土郡三角村大字波多
 筑前國嘉穂郡桂川村大字土居
 豐後國速見郡中山香村大字内河野
 豐前國京郡城井村大字木井島崎
 磐城國雙葉郡木戸村大字下小端
 石見國那賀郡周布村大字治和
 備後國沼隈郡藤江村
 出雲國大原郡海潮村大字北村
 出雲國飯石郡吉田村大字吉田(町)
 石見國美濃郡道川村
 信濃國諏訪郡玉川村
 信濃國小縣郡殿城村大字殿城
 信濃國下内郡常盤村大字殿里
 信濃國上伊那郡西野村

局 名
 九木 二木島 和氣 鏡島 三浦 伊香 波多 土居 内河野 木井島崎 下小端 治和 藤江 北村 吉田 道川 殿城 殿里 西野

位 置

信濃國下内郡殿井村大字内津
 陸中國下閉伊郡小國村大字小國
 陸中國東野郡井野澤村
 羽後國山形郡常盤村大字常盤
 陸奥國三戸郡中澤村大字市野澤
 陸奥國氣仙郡矢作村
 陸中國紫波郡山田村大字又兵衛新田
 陸中國西磐井郡殿美村大字五串
 陸奥國中津縣郡高杉村大字高杉
 陸奥國氣仙郡世田米村
 陸中國江刺郡黒石村
 加賀國河北郡湯ノ谷村大字東市瀬
 越中國瑞賀郡仁歩村大字三ッ松
 越中國水見郡速川村大字小久米
 越中國下新川郡西布施村大字小川寺
 能登國羽咋郡西浦村大字鹿頭

局 名
 内津 小國 井野澤 常盤 市野澤 矢作 又兵衛新田 五串 高杉 世田米 黒石 東市瀬 三ッ松 小久米 小川寺 鹿頭

位 置

越前國原井郡坪江村大字中川
 越前國敦賀郡東浦村大字杉津浦
 越前國大野郡石徹白村
 加賀國能登郡尾口村大字女原
 伊豫國南宇和郡内海村大字内海浦
 伊豫國越前郡大井村大字新町
 駿岐國香川郡直島村
 伊豫國上浮穴郡柳川村大字柳野
 土佐國香美郡直濱村
 日向國西臼杵郡鞍岡村
 越後國古志郡山本村大字浦瀨
 越後國岩船郡金屋村大字金屋
 越後國西蒲原郡漆山村大字漆山
 下野國上野郡南押原村大字南水
 信濃國西英城郡岩間村大字岩間下郷

局 名
 中川 杉津浦 石徹白 女原 内海浦 新町 直島 柳野 直濱 鞍岡 浦瀨 金屋 漆山 南水 岩間下郷

○逓信省告示第百一號

本月二十八日限り左記郵便受取所ヲ廢止ス但當該郵便受取所ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金ニ關スル事務ハ左記郵便局ニ於テ繼續取扱フ

明治三十五年二月二十五日

逓信大臣子爵芳川顯正

電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年二月二十七日

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○逕信省告示第九號

來三月一日ヨリ武藏國荏原郡大森電信取扱所ニ於ケル舊信電報ハ其ノ鐵道停車場ヲ肩書シタルモ
ノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

明治三十五年二月二十七日

○逕信省告示第十號

逕信大臣子爵芳川顯正

トックヌ(Cooks) 露島(ラロカ)ガ(Rarotonga) マンガイア(Mangai) マチエー(Aiue) マ
チエー(Atitaki) マチエー(Miharo) マチエー(Mauke) 及 マチエー(Howe) 一名 マチエ
エー(Manua) マチエー(Manua) 一名 マチエー(Palmeison) 一名 マチエー(Avinau) マチエ
エー(Savage) 一名 マチエー(Niue) マチエー(Pukapuka) 一名 マチエー(Dingee) マチエー(Bala
anga) マチエー(Suvarov) マチエー(Manahiki) 及 マチエー(Penthyu) 一名 マチエーガレ
(Longueva) マチエー(高國郵便聯合) マチエー(ニエー、シーランド)ニ合併セラレタル旨通知アリ

○逕信省告示第十一號

逕信大臣子爵芳川顯正

宮城縣下陸前國荏原郡石巻燈竿(縣立)ノ燈器ヲ來ル三月一日ヨリ左記ノ通變換ス

明治三十五年二月二十八日

一燈火ハ磁針方位北七十二度十七分西ヨリ北、東南ヲ經テ南十七度四十三分西マテ二百七十度間
ヲ照輝ス

逕信大臣子爵芳川顯正

但右方位ハ海上ヨリ燈竿ニ向テ測定ス

一燈質、燈火ノ高サ、燭光散及光達距離ハ從前ノ通

○逕信省告示第十二號

明治三十五年二月二十八日

北見國利尻郡仙法志村

逕信大臣子爵芳川顯正

北見國宗谷郡宗谷村

仙法志

十勝國中川郡本別村

利尻古丹

○逕信省告示第十三號

明治三十五年二月二十八日

北見國利尻郡仙法志村

逕信大臣子爵芳川顯正

北見國利尻郡

仙法志

仙法志

○臺灣總督府告示第一號(官報二月八日)

明治三十二年六月告示第三十五號別冊臺灣發川石山經過海外電報料金表中第二表清國地方ノ部蒙古
ノ下叻林ノ羅馬字綴(Werin)トブルヲ(Tuerin)ト改メ傍江(Ponghong)ノ次ニ買賣城(Manatchin)ノ
一項ヲ追加ス

明治三十五年一月十日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第二號(官報二月八日)

明治三十四年三月告示第三十七號臺灣發著川石山經過外國新聞電報送受地名及料金中太平洋洲ノ部馬
尼刺ノ項ヲ左ノ通改正ス

明治三十五年二月十一日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

馬尼刺

Manila

○逕信省告示第十四號 第三百一十三號

逕信大臣子爵芳川顯正

臺灣總督府告示第一號 第三百一十一號

逕信大臣子爵芳川顯正

臺灣總督府告示第二號 第三百一十二號

逕信大臣子爵芳川顯正

○臺灣總督府告示第二號(官報二月八日)

明治三十四年十二月二十三日告示第四百四十五號ヲ以テ基隆哨船頭郵便受取所閉鎖ノ處明治三十五年一月十五日ヨリ開始シ從前ノ通事務ヲ取扱ハシム

明治三十五年一月十四日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第四號(官報二月八日)

清國牛莊及營口宛電報ハ臺灣川石山間海底線竝烏拉日阿斯德線ヲ經テ傳送スルコトヲ得其ノ一語毎ノ料金内國料金二十錢外國料金二圓三十錢トス但シ漢語電報ハ之ヲ取扱ハス

明治三十五年一月十六日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第五號(官報二月八日)

明治三十一年六月告示第三十五號別冊臺灣發川石山經過海外電報料金表第三表北亞米利加地方ノ部中左ノ通改正ス

明治三十五年一月十八日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

合衆國ノ項中「アラスカ」ヲ左ノ如ク改ム

アラスカ(Alaska)

イーグルシティ(Eagle City)

グレンジャー(Glacier)

ショップ(Shops)

スリクワンゴ(Slikgway)

サマニタ(Summit)

ブリチッシュコロムビア(British Columbia)

アトランティック(Priser Lake)

四五六〇〇

四五六〇〇

加奈米ノ項中「ブリチッシュコロムビア」及「北西テリトリー」ヲ左ノ如ク改ム

ハセルトン(Hazleton)

スティーブンソン(Steeple Simpson)

カレグラフ、テレグラフ(Telegraph Creek)

ベニントン(Bainett)

フレイジャー(Fraser)

ログキャビン(Log Cabin)

ホワイトパス(White Pass)

其他各局

西北テリトリー(North-west Territories)

ビッグサーモン(Big Salmon)

ダウソンシティ(Dawson City)

ファイブフィンガーズ(Five Fingers)

フォートスターク(Fort Cudahy)

フォートセルキーク(Fort Selkirk)

フォートタイド(Forty Mile)

フートアリンク(Hootalingan)

ラウアーラバール(Lower Labarge)

ノーザンインターナショナル・チャンセラー(Northern International Boundary)

オリーブ(Olive)

セリヤン(Selwyn)

ステewart River

タシヤン(Tashan)

ホワイトホース(White Horse)

其他各局

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

四五六〇〇

明治三十五年一月二十五日

本局名	名	稱	位	置
臺北郵便電信局	總督府電信出張所		臺北廳下臺北	
臺北郵便電信局	士林郵便出張所		同 士林街	
臺北郵便電信局	新庄郵便出張所		同 新庄街	
基隆郵便電信局	基隆停車場電信出張所		基隆廳下基隆	
新竹郵便電信局	大湖口郵便出張所		新竹廳下大湖口庄	
新竹郵便電信局	海港郵便出張所		新竹廳下海港	
新竹郵便電信局	新埔郵便出張所		同 新埔街	
新竹郵便電信局	北埔郵便出張所		同 北埔街	
頭份郵便電信局	中港郵便出張所		同 中港街	
苗栗郵便電信局	大湖郵便出張所		苗栗廳下大湖街	
後埔郵便電信局	通霄郵便出張所		同 通霄街	
東勢角郵便電信局	罩圓郵便出張所		同 罩圓街	
枋橋郵便電信局	三角潭郵便出張所		同 三角潭街	
大寮郵便電信局	成安郵便出張所		同 成安街	
宜蘭郵便電信局	礁溪郵便出張所		宜蘭廳下礁溪街	
羅東郵便電信局	叭哩沙郵便出張所		同 叭哩沙街	
牛車水郵便電信局	梧棲郵便出張所		同 梧棲街	
鹿港郵便電信局	烏日郵便出張所		同 烏日街	
北斗郵便電信局	員林郵便出張所		彰化廳下員林街	
鹿港郵便電信局	溪湖郵便出張所		同 溪湖街	
南投郵便電信局	草鞋墩郵便出張所		南投廳下草鞋墩街	
埔里郵便電信局	頭社郵便出張所		同 頭社街	
斗六郵便電信局	西螺郵便出張所		同 西螺街	
他里霧郵便電信局	土庫郵便出張所		同 土庫街	

臺灣總督府男爵兒玉源太郎

本局名	名	稱	位	置
北港郵便電信局	北港郵便出張所		同 新港庄	
嘉義郵便電信局	大莆林郵便出張所		嘉義廳下大莆林庄	
嘉義郵便電信局	梅仔坑郵便出張所		同 梅仔坑街	
嘉義郵便電信局	竹頭崎郵便出張所		同 竹頭崎街	
嘉義郵便電信局	東石港郵便出張所		同 東石港	
嘉義郵便電信局	水港郵便出張所		同 水港街	
嘉義郵便電信局	店仔口郵便出張所		同 店仔口街	
嘉義郵便電信局	六甲庄郵便出張所		同 六甲庄	
嘉義郵便電信局	鹿港郵便出張所		同 鹿港街	
嘉義郵便電信局	新市街郵便出張所		同 新市街	
嘉義郵便電信局	旗後郵便出張所		同 旗後街	
嘉義郵便電信局	大湖街郵便出張所		同 大湖街	
嘉義郵便電信局	楠梓坑郵便出張所		同 楠梓坑街	
嘉義郵便電信局	內埔郵便出張所		同 內埔街	
嘉義郵便電信局	潮州庄郵便出張所		同 潮州庄街	
嘉義郵便電信局	枋寮郵便出張所		同 枋寮街	
嘉義郵便電信局	楓港郵便出張所		同 楓港街	
嘉義郵便電信局	車城郵便出張所		同 車城街	
嘉義郵便電信局	礁石閣郵便出張所		同 礁石閣	
嘉義郵便電信局	花蓮港郵便出張所		同 花蓮港	
嘉義郵便電信局	成廣郵便出張所		同 成廣街	
嘉義郵便電信局	巴里街郵便出張所		同 巴里街	

○臺灣總督府告示第十二號 (官報二月二十二日)

明治三十五年一月二十七日ヨリ電話交換ノ業務ヲ兼掌スル郵便電信局ノ區域左ノ通相定ム

明治三十三年四月告示第二十八號及同年四月告示第二十九號ハ明治三十五年一月二十六日限り廢止ス

明治三十五年一月二十五日

臺灣總督府男爵兒玉源太郎

名	稱	區	特	別	加	入
臺北郵便電信局	臺北城內大稻埕、橋脚、古亭庄、大龍洞	臺北廳下臺北				
臺南郵便電信局	臺南城內、東門外街(三層樓、門外街(三層樓))、西門外街(三層樓)	臺南廳下臺南				
基隆郵便電信局	基隆市街	基隆廳下基隆				
臺中郵便電信局	臺中市街(大東門、西門外、南門外)	臺中廳下臺中				
斗六郵便電信局	斗六市街	斗六廳下斗六				
臺北郵便電信局	臺北城內、大稻埕、橋脚、古亭庄、大龍洞	臺北廳下臺北	距離五里以内			
臺南郵便電信局	臺南城內、東門外街(三層樓、門外街(三層樓))、西門外街(三層樓)	臺南廳下臺南	距離五里以内			
基隆郵便電信局	基隆市街	基隆廳下基隆	距離五里以内			
臺中郵便電信局	臺中市街(大東門、西門外、南門外)	臺中廳下臺中	距離五里以内			
斗六郵便電信局	斗六市街	斗六廳下斗六	距離五里以内			

○臺灣總督府告示第十三號 (官報二月二十二日)

明治三十五年一月二十七日ヨリ臺北停車場構内ニ臺北郵便電信局所轄電話所ヲ置キ臺北停車場電話所ト稱シ午前五時ヨリ午後八時マテ電話通信事務ノ取扱ヲ開始ス

明治三十四年十月告示第百號及同年十月告示第百一號ハ明治三十五年一月二十六日限り廢止ス

明治三十五年一月二十五日

臺灣總督府男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第十四號 (官報二月二十二日)

新竹廳太湖口紅毛田間鐵道改良線竣成ニ付明治三十五年二月一日ヨリ開通ス其ノ哩程左ノ通

○臺灣總督府告示第十五號(官報二月十二日)

明治三十五年二月一日ヨリ紅毛田乘降場ニ於テ大貨物ノ取扱ヲ開始ス

○臺灣總督府告示第十六號(官報二月十二日)

明治三十五年二月一日ヨリ臺北淡水河岸貨物取扱所ヲ大稻埕乘降場ト改稱シ旅客ノ取扱ヲ開始ス其ノ哩程左ノ通

明治三十五年一月二十八日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

自	至	紅毛田
大湖口	大稻埕	五哩七一哩

○臺灣總督府告示第十七號(官報二月十二日)

明治三十五年一月三十一日限り崩坡乘降場及新車停車場ヲ廢止ス

○臺灣總督府告示第十八號(官報二月十二日)

臺灣總督府專賣局打狗支局ノ出張所ヲ設置シ其ノ名稱位置左ノ通相定ム

明治三十五年二月一日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第十九號(官報二月十七日)

明治三十一年六月告示第三十五號別冊臺灣海峽川石山經過海外電報料金表中左ノ通改正ス

明治三十五年二月五日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

第一表亞非利加地方亞非利加西海岸ノ部中「キツター」ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

セロヂー(Gelond)

五三〇〇

五三〇〇

五三九五〇

同表東方擴張電信會社ノ線路ヲ經過スル西班牙政府ノ電報ニ適用スル特別料金ノ項ヲ削ル

○臺灣總督府告示第二十號(官報二月十七日)

明治三十二年二月告示第二十一號中末尾ニ左ノ通追加ス

臺灣總督男爵兒玉源太郎

一國民衆

同 金十二錢九厘

臺灣總督男爵兒玉源太郎

同

○内閣告示第一號

明治三十二年三月内閣告示第一號ニ左ノ但書ヲ追加シ明治三十五年四月一日ヨリ施行ス
明治三十五年三月二十八日
但シ登記ニ關スル公告ハ別ニ其公告料ヲ定ムルコトヲ得
内閣總理大臣 伯耆 桂 太郎

〔參照〕

明治三十二年三月十八日 内閣告示第一號ハ官報廣告料ノ件ナリ

○宮内省告示第二號

本年三月十日邦彦王殿下ノ妃 佩子殿下分婉王子降誕邦久ト名ケラル
明治三十五年三月十七日
宮内大臣 子爵 田中 光顯

○外務省告示第四號

露國 オデッサニ帝國領事館ヲ設置シ本月十三日ヨリ開廳セリ
明治三十五年三月二十二日
外務大臣 男爵 小村 壽太郎

○内務省告示第十三號

明治三十一年三月内務省告示第九號第二條第一項中大阪商船株式會社ノ汽船一割五分引ヲ二割引ニ改メ又日本郵船株式會社ノ次ニ尾崎伊三郎ノ汽船(大阪府)二割引 柏谷義一ノ汽船(大阪府)二割引 宇和島運輸株式會社ノ汽船二割引 末廣岩三郎ノ汽船(愛媛縣)二割引 太湖汽船株式會社ノ汽船二割引 原田十二郎ノ汽船(大阪府)二割引 東豫汽船株式會社ノ汽船二割引 高田義丸ノ汽船(大阪府)二割引 松田精一ノ汽船(長崎縣)二割引 島谷徳三郎ノ汽船(大阪府)二割引 中村丑太郎ノ汽船(大阪府)二割引 岡崎運兵衛ノ汽船(大阪府)二割引 高田義丸山本虎藏ノ汽船(大阪府)二割引 阿波國共同汽

明治三十五年三月 告示 内閣第一號 宮内省第二號 外務省第四號 内務省第十三號

船株式會社ノ汽船二割引中田久七ノ汽船大阪府二割引、龜井長太郎ノ汽船大阪府二割引、宇摩汽船株式會社ノ汽船二割引、藤野林太郎ノ汽船大阪府二割引、肱川汽船株式會社ノ汽船二割引、川石汽船株式會社ノ汽船二割引、土佐商船株式會社ノ汽船二割引、有田精之ノ汽船兵庫縣二割引、川運輪株式會社ノ汽船二割引、北村久輔ノ汽船大阪府二割引、土屋清三郎ノ汽船大阪府二割引、大田太郎治ノ汽船鳥取縣二割引、福永庄七中村丑太郎ノ汽船大阪府二割引、山澤與三兵衛ノ汽船富山縣二割引、濱岡彌次兵衛ノ汽船富山縣二割引、濱岡與三兵衛ノ汽船富山縣二割引、岡本次郎吉ノ汽船富山縣二割引、慶野宗八ノ汽船富山縣二割引、船本與右衛門ノ汽船富山縣二割引、石本與次郎ノ汽船富山縣二割引、久和六助ノ汽船富山縣二割引、隱岐汽船株式會社ノ汽船二割引、内國通運株式會社ノ汽船二割引、銚子汽船株式會社ノ汽船二割引、吉岡孝太郎ノ汽船千葉縣二割引、陸奥通運汽船合資會社ノ汽船二割引、益城速雄ノ汽船青森縣二割五分引、鎌田嘉助ノ帆船青森縣二割五分引、中越汽船株式會社ノ汽船一割引ヲ加フ

明治三十五年三月三日
内務大臣男爵内海忠勝

〔參照〕

明治三十一年三月内務省告示第九號ハ北海道移住民ニ對スル汽車賃及汽船賃ノ無賃割引並其取扱方ノ件ナリ

○内務省告示第十四號
一 實業界
東京市淺草區地方今戸町九番地藤田善成發行
右出版物ハ其ノ第四號ノ記載事項出版法第二條ノ範圍外ニ涉ルモノト認ムルヲ以テ自今出版法ニ依リ出版スルコトヲ差止ム

明治三十五年三月十二日
内務大臣男爵内海忠勝

○内務省告示第十五號
明治二十一年法律第一號市制第百二十六條ニ依リ長崎縣東彼杵郡佐世保村ヲ市制施行地ニ指定シ

明治三十五年四月一日ヨリ市制ヲ施行ス

明治三十五年三月十九日

内務大臣男爵内海忠勝

○内務省告示第十六號

明治三十二年九月内務省告示第九十六號中第百十七條ノ下及ヲ削リ第百二十三條ノ下ニ及北海道二級町村制第七十條ヲ加フ

明治三十五年三月二十二日

内務大臣男爵内海忠勝
大藏大臣男爵曾禰荒助

〔參照〕

明治三十二年九月内務省告示第九十六號ハ北海道區制第百十七條及北海道二級町村制第百二十三條直接稅間接稅ノ類別ノ件ナリ

○内務省告示第十七號

明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

明治三十五年三月二十四日

内務大臣男爵内海忠勝

福島縣

郡名	町村名	大字名	字名
信夫	土湯村		白水柵

○内務省告示第十八號

明治三十三年三月内務省告示第百二十號ヲ以テ設置シタル和歌山縣檢疫官ハ本月限廢止ス

明治三十五年三月二十五日

内務大臣男爵内海忠勝

○內務省告示第十九號

明治三十二年八月內務省告示第八十八號中東京府東京市下谷區上野櫻木町護國院所有ノ國寶絹本着色愛染明王像ハ同院本尊ト爲スコトヲ認可セシニ付同告示中該國寶ニ對スル等級欄 同一等ノ三字ヲ削除ス

明治三十五年三月二十九日

內務大臣男爵內海忠勝

○大藏省告示第八號

明治三十五年四月一日ヨリ同年六月三十日マテ稅關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル内外貨幣比較表左ノ通之ヲ定ム

但本表所掲ノ外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通

明治三十五年三月一日

大藏大臣男爵曾禰荒助

内外貨幣比較表

英 領 印 度	外 國 貨 幣	日 本 金 貨
露 西 亞	一ルーブル	六六二
清 國	一ドル	〇五三
墨 西 哥	一ドル	二二二 九七九
馬 尼 刺	一ドル	九五六
英 吉 利 亞	一ポンド	九九二 〇〇〇
暹 羅	一タカ	五七一

○大藏省告示第九號

明治三十年五月大藏省告示第二十七號造幣地金及成貨受渡取扱順序中左ノ通改正ス

但明治三十五年四月一日ヨリ施行ス

大藏大臣男爵曾禰荒助

第二條第二項 百圓ニ付ノ下(三十年九月告示)金四錢七厘ヲ拾壹錢七厘ニ改ム

同 第三項 百圓ニ付ノ下(同上)金九錢五厘ヲ貳拾參錢五厘ニ改ム

○大藏省告示第十號

明治三十年五月大藏省告示第二十八號金銀地金精製及品位證明取扱順序中左ノ通改正ス

但明治三十五年四月一日ヨリ施行ス

大藏大臣男爵曾禰荒助

第二條第二項 純金百匁ニ付ノ下金貳拾參錢五厘ヲ五拾八錢五厘ニ純銀百匁ニ付ノ下(三十二年號改正)金參錢六厘ヲ四錢六厘ニ改ム

同 第三項 純金百匁ニ付ノ下金四拾七錢壹厘ヲ壹圓拾七錢壹厘ニ純銀百匁ニ付ノ下(同上)金七錢貳厘ヲ九錢貳厘ニ改ム

○大藏省告示第十一號

明治三十五年四月一日ヨリ福岡本金庫所屬鹽屋支金庫ヲ廢止シ其出納區域ノ全部ヲ八幡支金庫ノ出納區域ニ編入ス

明治三十五年三月十三日

大藏大臣男爵曾禰荒助

○大藏省告示第十二號

明治三十五年產葉煙草ニ適用スヘキ葉煙草專賣法第四條ノ賠償金ハ左表ノ通相定メ之ニ相當スル葉煙草ノ標本ハ專賣局及專賣支局ニ設備ス但シ賠償金表ニ掲ケサル品類ノ葉煙草ヲ納付シタル

明治三十五年三月 告示 大藏省第九號 第十號 第十一號 第十二號

大藏大臣男爵曾禰荒助

○大藏省告示第十三號
第一回發行

一無記名軍事公債證書額面百圓券 一枚

但明治三十三年十二月渡已降利札附屬 五九九六七番

右廣島縣沼隈郡松永町四百五十二次一番邸岡本脩吉所有ノ處明治三十四年一月十七日消滅

第二回發行

一同 額面百圓券 一枚

但明治三十四年六月渡已降利札附屬 四三三七二番

右千葉縣印旛郡公津村八代八百三番地山田清藏所有ノ處明治三十四年六月一日消滅

一同 額面五拾圓券 一枚

但明治三十三年十二月渡已降利札附屬 六一四七七番

右山口縣豐浦郡神玉村大字神田上第五百三十番地中島吉左衛門所有ノ處明治三十三年十一月消滅

第三回二十八年度發行

一同 額面五拾圓券 一枚

但明治三十四年六月渡已降利札附屬 二四〇四三番

右愛知縣幡豆郡御嶽村大字和氣字梅田貳拾番地石川末松所有ノ處明治三十四年二月十七日消滅

以上消滅ノ趣ヲ以テ代證書請求ニ付整理公債條例第二十條ニ據リ之ヲ交付セリ
但消滅シタル證書ハ無効トス

明治三十五年三月二十日

大藏大臣男爵曾禰克助

○大藏省告示第十四號

罹災救助基金法第五條第二項ニ依リ明治三十三年度中府縣稅ヲ以テ罹災救助基金ニ積立タル京都府外十六縣ニ對シ明治三十四年度ニ於テ交付スヘキ補助額左ノ如シ

明治三十五年三月二十二日

大藏大臣男爵曾禰克助
內務大臣男爵內海忠勝

一金拾五萬圓

罹災救助基金法第五條第二項補助額

- | | |
|-------------------|-----|
| 金參千八百貳圓七錢八厘 | 京都府 |
| 金六千貳百參拾五圓四拾錢八厘 | 栃木縣 |
| 金貳千八百參拾貳圓貳拾五錢參厘 | 奈良縣 |
| 金壹萬五千貳百八圓參拾壹錢參厘 | 岐阜縣 |
| 金壹萬六千參百八拾壹圓六拾九錢七厘 | 宮城縣 |
| 金四千五百六拾貳圓四拾九錢四厘 | 福島縣 |
| 金八千九百四拾五圓貳拾九錢四厘 | 巖手縣 |
| 金七千六百四圓拾五錢六厘 | 青森縣 |
| 金四千六百貳拾四圓貳拾四錢 | 山形縣 |
| 金七千六百四圓拾五錢六厘 | 秋田縣 |

金千五百貳拾圓八拾參錢壹厘
金六千七拾五圓五拾八錢九厘
金壹萬九千拾圓參拾九錢壹厘
金壹萬六千七百拾壹圓貳拾壹錢九厘
金八千九百四拾參圓七拾九錢四厘
金參千八百貳圓七錢八厘
金壹萬六千六百七拾六圓九厘

福井縣
鳥取縣
和歌山縣
大分縣
熊本縣
宮崎縣
鹿児島縣

○大藏省告示第十五號

一無記名軍事公債證書額面五拾圓券附屬利札 四枚

內

第二回發行 券號 八七六八六四一五五六四一七八番

第三回三十一年發行 券號 一一六二二八番

但明治三十三年六月渡ノ分

右新潟縣中魚沼郡十日町庭野友藏所有ノ處明治三十三年六月十日消滅

第一回發行 券號 三〇二五六番

但明治三十三年十二月渡ノ分

第二回發行 券號 八七〇〇番

第三回二十八年發行 券號 二四五〇一番

一枚
三枚

但明治三十三年十二月渡ノ分

右兵庫縣津名郡由良町千六百十六番ノ一屋敷松丸誓吉所有ノ處明治三十三年十二月二十五日消滅

第一回發行 券號 七二三九四番

但明治三十三年十二月渡ノ分

右愛知縣寶飯郡穗原村大字野口三十五番戶曾田治郎作所有ノ處消滅

第二回發行 券號 一〇九八三一番

但明治三十四年六月渡ノ分

第三回三十一年發行 券號 一〇九八三一番

但明治三十四年六月渡ノ分

右兵庫縣三原郡沼島村七百二十四番屋敷坂野卯之吉所有ノ處消滅

第一回發行 券號 二〇五二二番

但明治三十四年六月渡ノ分

第二回二十九發行 券號 二〇五二二番

但明治三十四年六月渡ノ分

右長野縣小縣郡大門村二百五十七番地柳澤市五郎所有ノ處明治三十一年九月七日消滅

以上消滅ノ趣ヲ以テ代リ利札ヲ請求シ又ハ該利札ニ對スル利金ヲ請求セシニ付整理公債條例第二十條ニ據リ之レカ利金ヲ交付セリ但消滅シタル利札ハ無効トス

明治三十五年三月二十八日

○大藏省告示第十六號

一大日本帝國政府五分利公債證書額面六百貳拾萬四千六百圓

但發行價格證書額面百圓ニ付金八拾八圓三拾六錢

大藏大臣男爵曾禰荒助

右鐵道敷設法ニ據リ整理公債條例第六條第二項ノ方法ヲ以テ發行
一 臺灣事業公債證書額面百五十拾萬圓
但發行價格同上

臺灣事業公債法ニ據リ整理公債條例第六條第二項ノ方法ヲ以テ發行
臺灣事業公債法第四條ニ據リ發行

額面百三十拾萬圓
額面貳拾萬圓
前記ノ通本月二十八日發行セリ
明治三十五年三月二十九日

大藏大臣男爵曾禰荒助

○陸軍省告示第二號

明治三十二年勅令第四百二十一號陸軍砲兵工科學校條例第二條ニ依リ砲兵工長候補生左ノ通り召募ス志願ノ者ハ明治三十二年陸軍省令第三十四號陸軍召募規則第六章第四百四條及同第五百五條ニ依リ志願書ヲ差出スヘシ

明治三十五年三月二十四日

陸軍大臣男爵兒玉源太郎

鞍工科 六名
銃工科 四十名

木工科 十六名
鍛工科 八名

○海軍省告示第二號

今般實験ノ爲左記ノ各區域内ニ危險物ヲ沈置スヘキニ付第一項及第二項ノ各區域内ニ在テハ三月十七日ヨリ同月二十六日マテ十日間其ノ他ノ各區域内ニ在テハ三月十三日ヨリ同月十九日マテ七日間船舶ノ通航碇泊及漁業ヲ禁止ス但シ第四項及第六項ノ區域内ハ船舶ノ通航ニ限リ差支ナシ又區域ニ關シテハ海軍海圖第九十號(東京海灣)及同第五十號(内海)ヲ參看スヘシ

明治三十五年三月三日

海軍大臣男爵山本權兵衛

危險物沈置區域

- 第一 危險物沈置區域
 - 一 東京灣口ニ於ケル左記四箇ノ浮標ヲ順次連結シタル直線ニテ圍ミタル區域内
東京灣口旗山崎ノ北端ヨリ正東約六百碼ニ碇置シタル赤色浮標及約八百碼ニ碇置シタル白色浮標
 - 二 旗山崎ノ北端ヨリ東南東約六百碼ニ碇置シタル他ノ赤色浮標及約八百碼ニ碇置シタル他ノ白色浮標
- 第二 橫須賀港口ニ於ケル左記四箇ノ浮標ヲ順次連結シタル直線ニテ圍ミタル區域内
 - 一 北中根浮標
 - 二 北中根浮標ヨリ北東約四百碼ニ碇置シタル赤色浮標
 - 三 北中根浮標ヨリ北西約五百碼及正西約四百碼ニ碇置シタル各白色浮標
- 第三 廣島海灣(通稱宮島瀬戸)
 - 一 嚴島ノ北端聖崎ト大那沙美島ノ北東端トヲ連結シタル直線及大那沙美島ノ南西端ト同端ヨリ西ノ北ニ當ル嚴島東岸ノ一角トヲ連結シタル直線トニテ圍ミタル區域内
- 第四 廣島海灣(通稱那沙美瀬戸)
 - 一 大那沙美島西端、西能美島北西端、同島北角神禰鼻及大那沙美島ノ東端トヲ順次連結シタル直線ニテ圍ミタル區域内
- 第五 廣島海灣(早瀬瀬戸)
 - 一 東能美島ノ南東端ヨリ正南ニ引キタル線及東能美島ノ南東端ノ正北一海里五鏈ノ地ヲ貫キ東西ニ引キタル線トニテ圍ミタル區域
- 第六 廣島海灣(隱戸瀬戸)

一 隠戸瀬戸附近ニ於テ海軍海圖第五十號ニ一區ト記シタル點ヨリ約南々西ノ方向ヲ以テ倉梯
島ノ一角ニ割シタル點線ト同瀬戸ノ最狹部ヲ貫キ東西ニ引キタル直線トニテ圍ミタル區域
方位ハ總テ磁針ニ取ル其ノ差四度二十五分西

○海軍省告示第三號
今般實驗ノ爲左記區域内ニ危險物ヲ沈置スヘキニ付來ル四月六日ヨリ同月十二日マテ七日間同區
域内ハ船舶ノ通航碇泊及漁業ヲ禁止ス(海軍海圖第三百七十四號參照)

澎湖島附近漁翁島ノ南東角小頭ト同角ノ東端ヨリ南々東及東微南各約九百碼ニ碇置シタ
ル紅白塗分浮標トヲ順次連結シタル直線ニテ圍ミタル區域内
方位ハ磁針ニ取ル其ノ差零度三十分西

○司法省告示第十二號
長崎地方裁判所管内佐世保區裁判所明治三十五年三月十五日ヨリ開廳ス
明治三十五年三月一日
司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第十三號
指定倉庫營業者日本倉庫株式會社ハ明治三十五年二月十五日臨時株主總會ノ決議ニ因リ解散シタ
ル旨大阪地方裁判所長ヨリ報告アリタリ
明治三十五年三月五日
司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第十四號
鹿兒島縣川邊郡東加世田村戶籍役場備附ノ明治三十二年本籍人身分登記簿正本一冊同二十三年一
月六日ヨリ同三十四年九月二十八日マテノ間ニ於テ紛失シタリ
明治三十五年三月六日
司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第十五號
山口地方裁判所管内柳井津區裁判所平生出張所ニ於テ明治三十四年十二月十九日受附岩國區裁判
所屬託債權者廣島縣廣島市中町有田精之債務者山口縣熊毛郡田布施村大字大波野十八番屋敷友
田盛登間ノ熊毛郡田布施村大字大波野字安養寺第一二百七十八番ノ田地外三十六筆ノ土地及ヒ同郡
同村大字波野字末園第六百二十五番地ニ建設セル住家外附屬建物二棟ノ競賣開始決定登記囑託
書ノ内一葉紛失シタリ
明治三十五年三月二十日
司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第十六號
新潟縣刈羽郡下宿村戶籍役場本年一月二十日火災ニ罹リ戶籍簿、身分登記簿其他役場ニ保存シタ
ル書類焼失シタルニ付キ左ノ各號ニ該當スル者ハ本年六月二十日マテニ更ニ同村戶籍吏ニ届出ラ
爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ
但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戶籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治三十一年七月十六日ヨリ本年一月十八日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ戶籍ニ關スル届
出ヲ爲シタル者
第二 本年一月一日ヨリ同月十八日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ身分ニ關スル届出、戶籍訂正ノ
申請ヲ爲シタル者

第三 明治三十一年七月十六日ヨリ本年一月十八日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ戶籍ニ關スル届
書ノ副本ヲ送付シタル者
第四 本年一月一日ヨリ同月十八日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ身分ニ關スル届書ノ正本若クハ
副本ヲ送付シタル者

第五 明治三十一年七月十六日ヨリ本年一月十八日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ入籍通知ヲ爲シ
明治三十五年三月 告示 司法省第十五號 第十六號

タル者

前各號中第三號ノ戶籍ニ關スル屆書ノ副本及ヒ第五號ノ身分ニ關スル屆書ノ正本又ハ副本ハ戶籍吏監督區裁判所又ハ役場ニ保存スルモノニ就キ陰寫シテ送付スヘシ

明治三十五年三月二十日

司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第十七號

新潟縣刈羽郡下宿村役場本年一月二十日火災ニ罹リ出入寄留簿焼失シタルニ付キ現ニ同村ニ寄留スル者又ハ同村ヨリ他へ出寄留中ノ者ハ本年六月二十日マテニ明治十九年内務省令第十九號中寄留者届出方ニ關スル規定ニ依リ其出入寄留ヲ更ニ同村長ニ届出ツヘシ

明治三十五年三月二十日

司法大臣男爵清浦奎吾

○文部省告示第三十二號

茨城縣立水戸中學校太田分校ヲ茨城縣立太田中學校ト茨城縣立土浦中學校龍ヶ崎分校ヲ茨城縣立龍ヶ崎中學校ト茨城縣立下妻中學校水海道分校ヲ茨城縣立水海道中學校ト爲シ孰レモ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年三月一日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第三十三號

右ハ文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス但認定ノ效力ハ別科生ニ及ハス

明治三十五年三月一日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第三十四號

神奈川縣中郡金目村ニ農業學校規程甲種程度ニ依リ郡立中郡農業學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年三月一日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第三十五號

山形縣最上郡新庄町ニ設置ノ山形縣立山形中學校新庄分校ヲ山形縣立新莊中學校ト爲シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年三月四日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第三十六號

山形縣山形市立高等女學校ヲ明治三十五年三月限リ廢止ノ件認可セリ

明治三十五年三月六日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第三十七號

山形縣米澤市立高等女學校ヲ山形縣立米澤高等女學校ト山形縣鶴岡町立高等女學校ヲ山形縣立鶴岡高等女學校ト山形縣酒田町立高等女學校ヲ山形縣立酒田高等女學校トシ孰レモ縣立ニ變更シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年三月七日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第三十八號

佐賀縣佐賀郡中川副村ニ商船學校規程ニ依リ郡立海員養成學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年三月七日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第三十九號

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス但認定ノ效力ハ專修科生ニ及ハス

明治三十五年三月七日

北海道廳立函館商船學校

○文部省告示第四十號

秋田縣立本莊中學校ヲ同縣由利郡本莊町ニ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年三月八日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十一號

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス但認定ノ效力ハ別科生ニ及ハス

熊本縣立阿蘇農業學校
明治三十五年三月十一日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十二號

茨城縣水戸市ニ商業學校規程甲種程度ニ依リ茨城縣立商業學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年三月十三日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十三號

佐賀縣西松浦郡伊萬里商業補習學校ノ組織ヲ變更シ明治三十五年三月ヨリ乙種商業學校ト爲シ

伊萬里町外四箇 伊萬里商業學校ト改稱ノ件認可セリ
明治三十五年三月十三日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十四號

茨城縣多賀郡大津町ニ水産學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年三月十四日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十五號

靜岡縣田方郡函南村ニ農業學校規程乙種程度ニ依リ靜岡縣田方郡立田方農林學校ヲ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年三月十四日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十六號

大分縣大野郡農業補習學校ノ組織ヲ變更シ明治三十五年四月ヨリ乙種農業學校ト爲シ大分縣大野郡

立農學校ト改稱ノ件認可セリ
明治三十五年三月十五日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十七號

山口縣厚狹郡船木村ニ設立セル厚狹郡立德基高等女學校ヲ明治三十五年四月ヨリ縣立ニ變更シ山

口縣立德基高等女學校ト改稱ノ件認可セリ
明治三十五年三月十五日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十八號

北海道廳立小樽中學校ヲ北海道小樽區ニ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年三月十五日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第四十九號

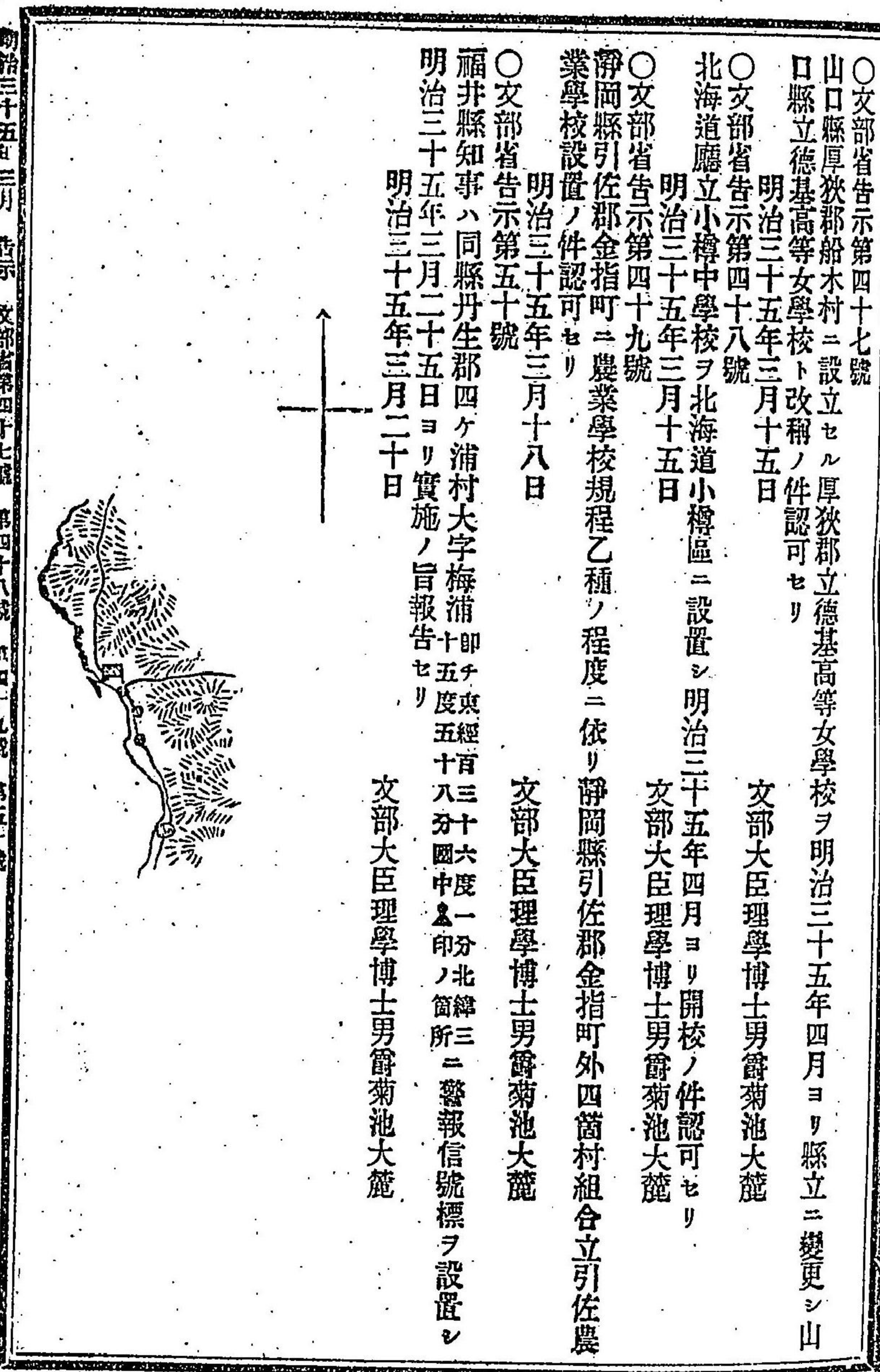
靜岡縣引佐郡金指町ニ農業學校規程乙種ノ程度ニ依リ靜岡縣引佐郡金指町外四箇村組合立引佐農

業學校設置ノ件認可セリ
明治三十五年三月十八日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第五十號

福井縣知事ハ同縣丹生郡四ヶ浦村大字梅浦即チ東經百三十六度一分北緯三十一度一分ノ箇所ニ警報信號標ヲ設置シ

明治三十五年三月二十五日ヨリ實施ノ旨報告セリ
明治三十五年三月二十日 文部大臣理學博士男爵菊池大麓



明治三十五年三月 告示 文部省第四十七號 第四十八號 第四十九號 第五十號

○文部省告示第五十一號

香川縣立商業學校

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十二日

○文部省告示第五十二號

福岡縣宗像郡東鄉村ニ農業學校規程乙種程度ニ依リ郡立宗像農學校ヲ設置シ明治三十五年三月ヨリ開校ノ件認可セリ

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十二日

○文部省告示第五十三號

宮城縣市立仙臺商業學校本科

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十二日

○文部省告示第五十四號

福岡縣築上郡宇ノ島町大字宇ノ島ニ設置セル私立警報信號標ハ修繕中揚卸ヲ中止シタル處更ニ明治三十五年三月十五日ヨリ實施ノ旨報告セリ

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十七日

○文部省告示第五十五號

愛媛縣越智郡弓削村ニ商船學校規程甲種ノ程度ニ依リ弓削村外五箇村學校組合立弓削甲種商船學校設置ノ件認可セリ

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十七日

○文部省告示第五十六號

愛知縣立農林學校

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十七日

○文部省告示第五十七號

東京府私立早稻田實業學校

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十七日

○文部省告示第五十八號

東京帝國大學第一高等學校、第二高等學校、第三高等學校及東京外國語學校ノ内ニ臨時教員養成所ヲ置キ明治三十五年四月ヨリ開始ス各臨時教員養成所ノ名稱及之ニ置クヘキ學科左ノ如シ

- | | | |
|-----------|----------|-----------------|
| 第一臨時教員養成所 | 國語、漢文、理科 | (東京帝國大學内ニ置クモノ) |
| 第二臨時教員養成所 | 物理、化學、理科 | (第一高等學校内ニ置クモノ) |
| 第三臨時教員養成所 | 數學、理科 | (第二高等學校内ニ置クモノ) |
| 第四臨時教員養成所 | 英語、理科 | (第三高等學校内ニ置クモノ) |
| 第五臨時教員養成所 | 英語、理科 | (東京外國語學校内ニ置クモノ) |

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月二十九日

○文部省告示第五十九號

大阪府私立明星商業學校

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年三月三十一日

明治三十五年三月 告示 文部省第五十六號 第五十七號 第五十八號 第五十九號

スル意見ヲ發表スヘカラス

○農商務省告示第三十四號

第五回内國勸業博覽會審査規則左ノ通相定ム

明治三十五年三月五日

農商務大臣男露平田東助

第五回内國勸業博覽會審査規則

第一條 各部長ハ審査官ノ分掌ヲ定メ各分掌毎ニ一名ノ主任ヲ定ムヘシ

第二條 審査官ハ各分掌ノ出品ニ就キ解説書ヲ參照シテ之ヲ審査スルモノトス

第三條 各出品ニ就キ擔當審査官三名以上ヲ要ス

第四條 審査官ハ審査シタル出品ニ對シ各自又ハ合議ノ上評點ヲ附スヘシ

但一人ノ出品ニシテ同一種類ノモノ多數ナルトキハ合議ノ上最優等品ニノミ評點ヲ附スルコトヲ得

評點ハ一百點ヲ以テ最高トス

第五條 主任審査官ハ各出品ノ評點平均數ヲ定メ之ヲ審査部長ニ提出スヘシ

第六條 審査部長ニ於テ必要ト認ムルトキハ再審査ヲ爲サシムルコトヲ得

第七條 名譽賞牌及一等賞牌ノ擬賞ハ審査部長ヨリ審査部長會議ニ提出スヘシ其他ノ擬賞ハ審査部長之ヲ定ム

第八條 審査官ハ採取、産出、製造等ニ關係ヲ有スル出品ノ審査ヲ爲スコトヲ得ス

第九條 審査官ニ於テ協贊賞狀ヲ授與スヘキモノト認ムルモノアルトキハ其事由ヲ記載シ主任審査官ヲ經テ審査部長ニ提出スヘシ

第十條 審査總長ハ審査部長及審査部長會議ニ於テ定メタル擬賞ヲ決裁シ副總裁ノ認可ヲ經テ總裁ニ具申スヘシ

第十一條 總裁ハ審査總長ノ具申ニ依リ褒賞ヲ授與ス

第十二條 審査部長ハ審査報告ヲ爲サシムル爲各分掌毎ニ審査官中ニ於テ一名若ハ數名ノ報告員ヲ定ムヘシ

第十三條 審査部長ハ各部毎ニ審査報告書ヲ編成シ審査總長ヲ經テ副總裁ニ提出スヘシ

關スル意見ヲ發表スヘカラス

○農商務省告示第三十五號

第五回内國勸業博覽會參考館出品調査規則左ノ通相定ム

明治三十五年三月五日

農商務大臣男露平田東助

第五回内國勸業博覽會參考館出品調査規則

第一條 審査部長ハ審査官ヲシテ參考館ノ出品中其部ニ屬スルモノヲ調査セシムヘシ

第二條 審査官ハ各自擔當ノ出品ニ就キ謝狀ヲ贈與スヘシト認ムヘキモノヲ調査シ審査部長ニ報告スヘシ

第三條 審査部長ハ前項ノ報告書ニ意見ヲ附シ審査總長ニ提出スヘシ

第四條 審査總長ハ前條ノ提出案ヲ裁決シ副總裁ヲ經テ總裁ニ具申スヘシ

第五條 審査部長ハ調査報告書ヲ編成シ審査總長ヲ經テ副總裁ニ提出スヘシ

第六條 謝狀ハ左ノ様式ニ依ル

明治三十五年三月 告示

農商務省第三十五號 第五回内國勸業博覽會參考館出品調査規則

同	同	同	同上ノ山	五〇七四	同	二二四ノハ	同
同	同	同	同上ノ山	五〇七六	同	〇三〇ノハ	同
同	同	同	同上ノ山	五〇七八	同	〇三〇ノハ	同
同	同	同	同上ノ山	五〇七九	同	〇三〇ノハ	同
同	同	同	同上ノ山	五〇八〇	同	〇三〇ノハ	同
同	同	同	同上ノ山	五〇八二	同	〇三〇ノハ	同

○農商務省告示第四十一號
 森林法第十六條ニヨリ左記ノ保安林ヲ解除ス
 明治三十五年三月八日

國	郡	村	大字	字	地番	地面積	所有者	申請者
備前	上道	角山	竹原	古	二八	山林 六、一〇〇㎡	國	申請者
同	邑久	朝日	西片岡	かんく石	四四	二、五〇〇㎡	同	申請者
備中	吉備	山田	立	石	六六	同 九、二五六㎡	同	申請者

○農商務省告示第四十二號
 第五回内國勸業博覽會出品中類別ノ下ニ府縣別ヲ用ヒテ陳列スヘキモノヲ左ノ通相定ム
 明治三十五年三月十日

- 第五部 第二十二類 陶磁器
- 第六部 第二十八類 塗物類
- 第六部 第二十九類 絲及綿類
- 第十部 第三十類 染織物類
- 第十部 第五十六類 繪畫
- 第十部 第五十七類 彫塑
- 第五十八類 美術工藝
- 第五十九類 美術建築

第五回内國勸業博覽會敷地使用規則

第一條 本會及附屬水族館構内ニ於テ休憩所、飲食店、廣告場其他特種ノ施設ヲナス爲メ敷地ヲ使用セシトスル者ハ明治三十五年五月三十一日限り地方廳ヲ經由シテ事務局ニ出願スヘシ

第二條 願書ニハ施設ノ事項、敷地使用ノ坪數ヲ記載シ詳細ナル設計書及圖面ヲ添付スヘシ

第三條 敷地使用ノ許可ヲ受ケタル者ハ本會構内ニ在リテハ大阪市水族館構内ニ在リテハ堺市ノ定ムル所ニ依リ使用料ヲ當該市ニ納付スヘシ

第四條 許可ヲ受ケタル者ハ之ヲ讓渡若クハ轉貸シ又ハ自己ノ名義ヲ以テ他人ヲシテ其業務ヲ爲サシムルコトヲ得ス

第五條 許可ヲ受ケタル者ハ開會中事務局ノ許可ナクシテ休業スルコトヲ得ス

第六條 建設物ハ本會開會十五日前ニ竣工セシメ開會後十五日以内ニ取拂ヒ跡地ヲ原形ニ復シテ返還スヘシ但シ竣工及返還ノトキハ事務局ノ検査ヲ受クヘシ

第七條 許可ヲ受ケタル者本則又ハ事務局ノ命令ニ背戾スルトキハ許可ヲ取消シ又ハ業務ヲ停止スルコトアルヘシ

許可ヲ取消シタルトキハ建設物ノ取拂ヲ命スルカ或ハ開會中他人ヲシテ之ヲ使用セシムルコトアルモ之ヲ拒ミ又ハ事務局若クハ使用者ニ對シ賃料其他何等損害ノ補償ヲ求ムルコトヲ得ス

○農商務省告示第四十四號
 森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
 明治三十五年三月十四日

國	郡	町	大字	地番	地面積	所有者
羽後	飽海	酒田	下台町	二五	山林 一、八〇二㎡	國

